

国東町歴史体験学習館年報

弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

平成 16 年度

国東町歴史体験学習館

はじめに

国東町歴史体験学習は、国東町の文化遺産である国史跡安国寺集落遺跡を整備し、保存するとともに「知る・創る・触れる・育てる」をモットーに弥生時代の擬似体験ができる教育施設として設置されました。

当館は、収集・展示等の博物館活動をはじめ、安国寺集落遺跡公園を活用した古代びとの技や知恵を遊びながら学ぶ体験学習館として、また、地域住民が豊かな文化生活を営むための文化施設として、弥生のムラ年中行事五節句などのイベント開催も実施しています。

本年度は、開館以来はじめての台風の直撃をうけ、弥生のムラの高床住居や倉庫、竪穴住居が全壊あるいは半壊し、大打撃を受けました。さいわい文化庁が復興計画に御理解を示してくださり、災害補助を受けることができました。本年度は、竪穴住居4棟の復元修復が終了しました。春祭りでは、弥生のムラの卑弥呼ならぬ国東「弥生のムラの女王」『東津姫』が修復を終えたばかりの住居から降臨の儀式をおこない、多くの観客を魅了しました。また、来年度には、高床住居も修復を終える予定です。

館主催の諸行事を通して、安国寺集落遺跡を理解していただくとともに、擬似体験を体感しながら自ら考え行動する場、町民のいこいの場としてより多くの方々にご利用いただけるよう努力してまいりたいと考えています。また、豊かな文化財が残っている国東に訪れた方々に、国東の歴史・文化・文化財を紹介し、国東特有の文化を理解していただけるよう努めたいと思います。

最後になりましたが、各事業におきまして、弥生のムラ インストラクターの皆様をはじめ、国東町文化財愛護少年団や老人クラブ・ロータリークラブ等多くの方々のご支援・ご協力をいただきましたこと厚くお礼申し上げます。今後とも、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年3月20日

弥生のムラ 国東町歴史体験学習館

館長 金田 信子

目 次

平成16年度

I	国東町歴史体験学習館の概要	1
II	安国寺集落遺跡の概要	1
III	館日誌	2
IV	事業の内容	
	1 展示部門	
	1) 常設展示	7
	2) 特別展示	8
	3) 企画展	8
	2 教育普及部門	
	1) 郷土史講座	9
	2) 夏休み郷土史教室	9
	3) 古代土器づくり教室	11
	4) 古代少年少女探検隊	12
	5) 土曜日ウォッチング	13
	6) かずら工芸教室	14
	7) 機織り教室	14
	8) 刊行物	15
	9) 学芸員実習生の受入	15
	10) 広報活動	15
	3 体験学習部門	
	1) 常設体験	17
	① 勾玉づくり	
	② 火おこし	
	③ 土器づくり	
	④ 土笛づくり	
	⑤ 発掘体験	
	⑥ 縄文機織り	
	⑦ 石器づくり	
	⑧ プラホビー	
	2) 企画体験	18
	① 小中学校総合学習	18
	② 教科学習	19
	③ その他	19
	3) くにさき弥生のムラ年中行事「五節句」	20
	① 開館3周年記念事業	
	“端午の節句”	
	② 七夕	
	③ 栗節句	
	④ 七日正月	
	⑤ 雛祭り	
	4 豊穰祭	22
	5 講演会	23
	1) 企画展講演会	23
	2) 企画展講話	23
	6 中国交流事業	24
	7 協議会・委員会	
	1) 国東町歴史体験学習館協議会	24
	2) 弥生のムラ小中学校連絡協議会	25
	3) 中国交流事業実行委員会	26
	4) くにさき弥生のムラ豊穰祭実行委員会	27
V	館機構	28
VI	施設の概要	29
VII	平成16年度入館者・体験者数	32
VIII	資料収集部門	
	1 寄贈資料	34
	2 寄託資料	34
	3 五節句に係る寄託資料	34
	4 購入図書	36
	5 寄贈図書	36
IX	国東町歴史体験学習館条例・規則	44

I 国東町歴史体験学習館の概要

本施設は、弥生時代終末から古墳時代初頭の安国寺集落遺跡の、①保存と活用、②町民の憩いの場、③青少年の体験学習の場となるよう歴史・文化・観光の総合拠点として国東町が設立した。

①遺跡は、弥生時代の原風景に近い整備をを行うことによって、歴史や文化財を正しく評価し、文化財の重要性を理解し郷土への誇りを養う施設とした。

②遺跡から出土した種子などの樹木を植え、野鳥が訪れ、四季折々の花が咲く弥生の原風景を再現した憩いの場として、町民が親しみやすい施設とした。

③安国寺集落遺跡について学習し、弥生びとの擬似体験を通して《知る・考える・育てる・創る》をモットーに、弥生びとの知恵や技を学び「自ら考え」「自ら行動し」「遊ぶ」場として、青少年の体験学習施設とし、学校週5日制に伴う生徒の学習活動や総合学習など学校教育と連携した教育施設としての役割を果たすことができる施設とした。

④ボランティア精神に基づき、弥生のムラを訪れた方々に、これまで培った自分の《技や時間》を提供し、自らも豊かな文化生活を築こうとしている方々を対象としたインストラクター養成講座を開設し、生涯学習施設としての館事業の援助活動をおこなった。

II 安国寺集落遺跡の概要

安国寺遺跡は、昭和24年から27年にかけて初めて発掘調査が行われ、土器は、東九州の弥生時代後期を代表する標識土器「安国寺式土器」と命名された。また、弥生の炭化米を出土した遺跡として「登呂遺跡」に対して「西の登呂」と呼ばれるなどの脚光をあびた。

昭和53年からの大規模圃場整備事業に伴い、安国寺遺跡の遺構確認調査を昭和60年から63年に行い、その結果、高床建物の建築材や農具や機織りなどの木製品が良好な状態で出土し、学術的に高い評価をうけた。

こうした遺跡の重要性から地元地権者の方々のご協力により、遺跡の永久保存が決定し、平成4年4月に国史跡になった。

「ふるさと創生基金」の活用に、「安国寺遺跡整備」を願う町民の声が高まり、国東町は専門委員・行政による「史跡安国寺集落遺跡調査・整備検討委員会」、地元住民・各団体代表による「史跡公園推進委員会」を平成4年7月に発足させ、遺跡の調査と整備について諮問をした。

以来、委員会で調査検討の結果、平成6年3月に「史跡安国寺集落遺跡整備構想」の答申を受けた。この間、平成5年度には、国・県の補助を受け、国史跡地約20,600㎡、隣接地22,800㎡(町単独事業)の用地取得を行った。

答申後も整備検討委員会を開催し、平成8年1月に史跡整備基本方針・基本設計・実行計画を作成を行い、国・県に史跡整備事業の要望を申請した。その結果、平成8年度に国の補助事業として決定された。

今年度は、台風災害により、復元住居等が破損したが、国・県の補助を受け、4棟の竪穴住居の復旧が終了した。平成17年度には全ての施設の復旧を終える予定である。

Ⅲ 館日誌

- 4月2日 「端午の節句」武者飾り展示開始
八坂地区民生委員独居のつどい 見学
- 4月11日 安心院町建築組合 高床住居見学
- 4月16日 国東小学校遠足
- 4月21日 開館3周年
- 4月23日 上国崎小学校総合学習 見学・体験
- 4月24日 第1回弥生のムラ インストラクター協議会総会
- 4月27日 飲料水水質検査
大分ケーブルテレビ出演PR
- 4月28日 第1回弥生のムラ 小中学校連絡協議会
- 5月4日 宇佐市西高家子ども会 見学・体験
- 5月5日 開館3周年記念行事「弥生のムラから初誕生」
弥生のムラ年中行事「端午の節句」
- 5月13日 浄化槽法廷検査
- 5月16日 第1回古代土器づくり教室
- 5月17日 館消防点検
- 5月19日 句会「私賀会」 見学・体験
- 5月20日 日出町藤原小学校総合学習 見学・体験
- 5月21日 第1回郷土史講座
福岡県豊津町 見学
- 5月22日 豊かな国森づくり 体験・見学
- 5月23日 第1回古代少年少女探検隊
杵築市護江小学校総合学習 見学・体験
大分市県病やよい会 見学・体験
- 5月25日 排水検査
- 5月26日 茨城県山方町行政視察
- 5月27日 大田村朝田小学校・田原小学校 見学・体験
- 5月29日 土曜日ウォッチング「ホタルウォッチング」
- 5月30日 大分市豊後知新の会 見学
- 6月3日 大分市緑が丘シルバークラブ 見学
- 6月5日 中津市如水保育園なずな児童クラブ 見学・体験
- 6月10日 日出町読書会 見学
- 6月11日 第2回郷土史講座
富来小学校6年生総合学習 見学・体験
- 6月12日 土曜日ウォッチング「バードウォッチング」
第2回古代少年少女探検隊
- 6月13日 第1回かずら工芸教室
杵築市護江小学校6年親子ふれあい体験



豊かな国森づくり参加APU学生



豊かな国森づくり参加APU学生

- 6月17日 杵築市守江老人クラブ見学
福岡県小竹町教育委員会 見学
国東小学校5年生 米づくり田すき泥パレー
- 6月18日 富来幼稚園・豊崎幼稚園（2園） 米づくり田植え
- 6月19日 国東小学校5年生総合学習 米づくり田植え
- 6月24日 来浦地区独り暮らしの会 見学
南海部郡町村出納室職員 見学
- 6月27日 耶馬溪町岩屋公民館 見学
第2回古代土器づくり教室
- 6月29日 旭日小学校4年生総合学習 見学・体験
- 6月30日 第1回機織り教室
- 7月1日 城崎中学校1年生総合学習 体験
大田村永松寿会 見学
- 7月2日 城崎中学校1年生総合学習 体験
国見町竹田津小学校3・4年生 見学
- 7月3日 杵築市東小学校6年生親子レクリエーション 見学・体験
- 7月4日 弥生のムラ年中行事「七夕」
別府大学博物館実習 見学・体験
- 7月10日 第3回古代少年少女探検隊
- 7月11日 第2回かずら工芸教室
- 7月13日 九州古代史の会 見学
- 7月15日 富来幼稚園・豊崎幼稚園（2園） 米づくり田草取り・土器づくり
- 7月17日 第3回古代土器づくり
- 7月23日 第3回郷土史講座
- 7月27日 別府大学インターンシップ（～8月1日まで）
- 7月28日 第2回機織り教室
- 7月30日 筑後市西牟田サッカースポーツ少年団 体験
武蔵町蓮華寺 見学
- 8月3日 来浦中学校1年生総合学習 火おこし・土器づくり
- 8月4日 「歩こうおおいだ！チャレンジ100キロ！」宿泊体験
- 8月5日 宇目町議会視察
- 8月7日 第4回古代少年少女探検隊
- 8月11日 安心院地域子ども教室 体験
- 8月12日 企画課「ふるさとCM大賞」ロケ
- 8月14日 土曜日ウォッチング「川ウォッチング」
- 8月17日 浄化槽濃度検査
- 8月18日 第3回機織り教室
- 8月21日 立正校成会大分教会 体験
- 8月22日 北九州市観光協会 見学
- 8月24日～ 夏休み郷土史教室「古代への旅」（2泊3日）
8月26日

- 8月26日 ISO監査
- 8月30日 台風16号により、高床住居1棟倒壊や堅穴住居カヤが被害をうけた。
- 8月31日 弥生のムラ 豊穰祭ワーキング会議
- 9月2日 杵築市高齢者学級 見学
タンザニア共和国農業食糧省職員視察
杵築市豊洋高齢者教室 見学
- 9月3日 第4回郷土史講座
- 9月7日 博物館実習生受入れ(～11日)
- 9月7日 台風18号により、高床住居3棟倒壊などの被害を受けた。
- 9月9日 杵築市中央公民館大内高齢者教室 見学
- 9月10日 第1回豊穰祭実行委員会
- 9月11日 第5回古代少年少女探検隊
- 9月12日 第3回かずら工芸教室
- 9月15日 教育厚生委員台風災害状況視察
- 9月17日 神奈川県武蔵大学生 見学
- 9月25日 第5回古代土器づくり教室
大分中学59・60期生同窓会 見学
- 9月26日 宇佐市樋田子供会 見学・体験
- 9月28日 大分県教育長台風被害状況視察
浄化槽濃度検査
- 9月29日 豊穰祭実行委員会
- 10月2日 カソリック津久見幼稚園 体験
- 10月10日 第1回くにさき弥生のムラ短歌大会 (大分短歌会)
大分市古代史の会 見学
- 10月12日 国東小学校総合学習 米づくり稲刈り・脱穀
- 10月14日 第4回機織り教室
福岡県椎田町明寿会 見学
- 10月15日 富来幼稚園・豊崎幼稚園(2園) 稲刈り・勾玉づくり
- 10月17日 弥生のムラ年中行事「栗節句」
10kmロードレース会場
- 10月19日 大分市志手老人クラブ 見学
- 10月26日 飲料水水質検査
- 10月27日 安国寺老人クラブ草刈りボランティア
- 10月28日 国東町大恩児童館遠足
- 10月30日 別府市照波園町子ども会 体験
- 11月1日 小原小学校総合学習 園内の植物しらべ
企画展「日本の夜明け」一書が語る近代日本のあけぼのー開催
- 11月2日 第5回機織り教室
富来小学校総合学習 体験
福岡県椎田町明寿会 見学



安国寺老人クラブ

- 11月3日 安岐町かえで子供会 古代食づくり体験
- 11月5日 国東町オレンジ保育園ハイキング
- 11月6日 日本野鳥の会大分県支部 バードウォッチング
- 11月7日 別府大学博物館実習 見学・体験
土曜日ウォッチング バードウォッチング
錬志会館国東支部少年空手教室トレーニング
- 11月9日 別府市遺族会 見学
- 11月11日 中国交流事業 「国東の遣唐使」事前協議へ出発
大恩小学校4年生 見学
- 11月12日 富来幼稚園・豊崎幼稚園（2園）脱穀・プラホビー・どんぐり遊び
- 11月13日 企画展講演会「新選組と志士たち」
第6回古代少年少女探検隊
大分県庁交友会城東支部 見学
- 11月14日 第4回かざら工芸教室
- 11月15日 中国交流事業 「国東の遣唐使」事前協議から帰国
- 11月16日 生活習慣病予防教室 公園使用
- 11月17日 第5回郷土史講座
大分県立歴史博物館特別展見学
- 11月20日 杵築市護江小学校5年生PTA 体験
山口県カルチャー会 見学
- 11月21日 別府大学博物館実習 見学・体験
- 11月23日 企画展講話「木簡と書の変遷」
第6回郷土史講座
- 11月25日 国見町竹田津小学校3～6年生 見学・体験
国東中学校総合学習1年生職場体験 浄化槽濃度検査
- 11月30日 企画展「日本の夜明け―書が語る近代日本のあけぼの―」終了
杵築市中央公民館護江高齢者教室 見学
- 12月5日 山香町中央公民館見学
- 12月7日 安岐町安岐小学校総合学習4年生 見学・体験
- 12月9日 史跡整備検討委員会
- 12月11日 第7回古代少年少女探検隊
- 12月15日 岡山県総社市文化財専門委員視察
- 12月17日 第7回郷土史講座
- 12月18日 土曜日ウォッチング「バードウォッチング」
- 12月22日 第6回機織り教室
豊稗祭実行委員会
- 1月9日 第5回かざら工芸教室
- 1月21日 第8回郷土史講座
- 1月22日 土曜日ウォッチング「バードウォッチング」



史跡整備検討委員会視察状況

- 1月23日 国東小学校3年生親子ふれあい活動 餅つき体験
- 1月26日 第7回機織り教室
宗像市議会議員視察
- 2月6日 弥生のムラ年中行事「七日正月」
第8回古代少年少女探険隊
富来幼稚園・豊崎幼稚園（2園）餅つき
- 2月9日 第8回機織り教室
- 2月10日～「くにさき弥生のムラ 写真展」（大分空港ターミナル）
28日
- 2月13日 第6回かずら教室
- 2月18日 第9回郷土史講座
- 2月19日 国東小学校総合学習 米づくり餅つき
- 3月1日 オレンジ保育園遠足
奈良文化財研究所視察
- 3月3日 国見町中央幼稚園 見学・体験
- 3月4日 文化庁記念物課主任調査官視察
- 3月6日 弥生のムラ年中行事「雛節句」
第9回古代少年少女探検隊
- 3月8日 第2回弥生のムラ 小中学校連絡協議会
大恩小学校 体験
- 3月13日 武蔵町吉広子ども会 体験
- 3月19日 第10回古代少年少女探険隊
- 3月21日 第4回 春祭り
- 3月24日 第10回 機織り教室
- 3月29日 豊後高田市たんぼぼ児童クラブ 体験



春祭り御柱立て

IV 事業の概要

1 展示部門

歴史体験学習館内展示は、国史跡安国寺集落遺跡からの出土品を主とし、国東の歴史・自然の紹介、考古遺物と民具の比較展示、中国浙江省河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡の比較展示とした。常設展示場3室と特別展示場1室を設けた。

1) 常設展示

常設展示は、①国東の自然と歴史、②弥生びとの暮らし、③安国寺集落遺跡の世界とした。

(国東の自然と歴史)

国東半島の自然や地形をランドサット写真で紹介し、国東の歴史や文化財を、遺物・石造物の実物展示と年表や写真パネルで紹介し、国東の特色をわかりやすく展示した。



(弥生びとの暮らし)

出土遺跡を主とした弥生時代の米つくりや機織りなど道具の変遷を、民具と対比展示し、展示品に実際に触れ、動かしたりすることで、古代びとの知恵や技などを学び、現在の生活の原点は弥生時代にすでにあつたことが理解できる展示とした。中央には、唐箕や播鉢、稲積とワラ細工、綿種取りなどの体験コーナーを設置した。



(安国寺集落遺跡の世界)

安国寺集落遺跡の調査や整備の歴史を、映像やパネルで紹介し、遺跡の自然環境は、周辺地形のジオラマや出土種子を展示、出土遺物は、高床建物の建築部材をはじめ、安国寺式土器、礫石器、農具や斧の柄などの木製品、祭祀などの赤色土器・鏡片・組合せ机(模造品)、小児用土器棺などにより遺跡の特色がわかる展示をした。



2) 特別展示

(河姆渡遺跡と安国寺集落遺跡の世界)

約7千年前の中国浙江省の河姆渡遺跡と弥生時代後期の安国寺集落遺跡は、年代的な隔たりはありますが高床住居を復元整備した遺跡である共通点を通して、姉妹関係を結びました。河姆渡遺跡出土品10点の複製品と安国寺遺跡出土品をはじめ国東町内からの出土品をⅠ祈り Ⅱ機織り Ⅲ稲作文化 Ⅳ調理用具 Ⅴ住まい Ⅵ装飾など6つのテーマに分けて展示した。



3) 映像ホール

大型スクリーンで遺跡の概要や各種体験などを映像で紹介することで、遺跡への理解を深め、体験の事前学習や総合学習の受け入れなどに活用した。

- 《映像の内容》
- ① 再現 / 安国寺集落遺跡の高床住居 (9分57秒)
 - ② 体験 / 弥生びとの生活 (2分30秒)
 - ③ 弥生の土器を作ろう (2分57秒)
 - ④ 雲南焼きで土器を焼こう (3分39秒)
 - ⑤ 火をおこしてみよう (1分54秒)
 - ⑥ 弥生びとの料理を作ってみよう (5分00秒)
 - ⑦ 弥生の布を織ってみよう (4分25秒)
 - ⑧ 弥生の装飾品まが玉を作ろう (2分05秒)

4) 企画展示

「日本の夜明け」一書が語る近代日本のあけぼのー

期 間 平成16年11月1日(月)～11月30日(火)

場 所 学習室2

内 容 猪俣数宜氏が寄贈された幕末から明治維新に活躍した志士たち37名の墨書38幅を、京都市霊山歴史館学芸課長木村幸比古氏、小西 典氏に書き下しを依頼しました。展示冊子は墨書と書き下し文を掲載し作成した。また、古代墨書文字資料として、飯塚遺跡出土木簡写真と書き下し文、墨書土器・刻書土器などを中央に展示紹介した。
入館者約800名。



企画展



企画展

2 教育普及部門

1) 郷土史講座（成人）

歴史・考古・民俗・地理・自然環境など、様々な分野から郷土“くにさき”の歴史を学習し、地域の伝統文化や社会について理解を深め、充実したうらおいのある生活を過ごせるよう、歴史学習を通じた生涯学習であるとともに、国東地域の住民共有の文化遺産を後世に伝え保護する「文化財保護思想」の普及を図った。

講座生26名

回	開講日	講話・研修の内容	種類	講師	出席者数
1	5月21日	「稲作の伝来」東の登呂と西の安国寺	講話	職員	15名
2	6月11日	「宇佐神宮と国東半島を世界遺産に」	講話	職員	13名
3	7月23日	「豊後の中世における大友氏と田原氏」 －国東武士と仏教文化－	講話	三重野 誠	15名
4	8月20日	「江戸時代のくにさきと人々の暮らし」	講話	久米 忠臣	15名
5	9月3日	「くにさきにおける信仰の態様と宗派」	講話	桜井 成昭	14名
6	10月11日	「ほとけの里フォーラムイン国東」 NPO法人、明るい社会づくり運動主催	シンポジウム	京都市 清水寺貫主 森 清範	8名
7	11月17日	特別展「南無阿弥陀仏－浄土宗－」	研修視察	職員	19名
8	12月10日	「国東の仏像について－仏像の見分け方」	講話	渡辺 文雄	9名
9	1月21日	「修正鬼会」	講話	金田 信子	13名
10	2月4日	「祭りとお囃子－中津祇園と八幡信仰－」	講話	段上 達也	13名
11	3月11日	1年間の反省会		職員	7名

2) 夏休み郷土史教室

夏休み期間中に、郷土の歴史・文化や自然体験を通して昔の国東びとの暮らしに触れると共に、国史跡安国寺集落遺跡を中心とした弥生時代の生活体験から自ら考え行動する力を養う。復元建物で宿泊、土器で炊飯、火おこしで火を付けるなど古代の暮らしに挑戦してもらうことを目的に、「2泊3日古代への旅」を小中学生を対象に開催した。また、APU立命館大学1年生のレ ホァン バオ チャウさん（ベトナム）が参加し、ベトナムのお話を聞いた。弥生のムラインストラクター13名が3日間にわたり参加した。



各班 自己紹介



高床住居の前で

出席者 27名（参加者内訳は、8名は町内小学生、19名は町外小学生）

回	開講日	学 習 内 容	出席者数
	8月24日	弥生のムラで、入村式 石包丁づくり、竹で食器づくり 古代食の夕食 夜空の下で読み聞かせ 田原氏の菩提寺定林院まで、肝だめし 古代住居に宿泊	児童 27名 チャウさん インストラクター 10名
1	8月25日	弥生のムラ早朝体操 小型勾玉づくり 土器づくり 田深川で川遊び 古代食の朝・昼・夕食 古代住居に宿泊 スターウォッチング ベトナムのお話	児童 27名 チャウさん インストラクター 12名
	8月26日	古代住居の清掃活動 古代食の朝食 弥生のムラ感想文 弥生のムラサミット 弥生のムラで、退村式	児童 25名 チャウさん インストラクター 4名



石包丁で調理



全員集合



土器炊飯



竹で作った器で食事

3) 古代土器づくり教室（成人）

土器の製作技術や機能・用途などの謎を解きながら古代土器の再現に挑戦した。また、この教室で養われた技術や製品を弥生のムラの館活動に積極的に活用し、以下の活動を行った。今年度は、夏休み郷土史教室「古代への旅」の炊飯用の大型土器を作成した。豊穰祭秋祭り中止のため、雲南焼きは中止となった。

講座生 15名

回	開講日	学習内容	種類	講師	出席者数
1	5月16日	役員改選、年間計画の検討 大型土器づくり	体験	職員	6名
2	6月27日	粘土づくり	体験	藤本啓二	7名
3	7月17日	土づくり	体験	藤本啓二	7名
4	8月25日	「古代への旅」土器づくり指導	体験	教室生	3名



大型土器づくり



土器づくり指導

4) 古代少年少女探検隊

町内外の小・中学生を対象に、古代びとの生活体験に学ぶ知恵はもとより、郷土の歴史や伝統文化、自然環境などを「体験の中で楽しく」学びながら、子どもたちが様々な経験を通して感性を磨き、尚かつ心の豊かな人間として成長することをねらいとした。今年度は、土曜日の午後1時～3時まで実施した。

講座生 10名

回	開講日	講話・研修の内容	種類	講師	出席者数
1	5月23日	開講式 弥生のムラオリエンテーリング 七色勾玉づくり	体験	職員	6名
2	6月12日	創作土器作り	体験	職員	9名
3	7月10日	川遊びの伝授～うなぎ罟の作成～	体験	職員	7名 保護者2名
4	8月7日	一日散歩・海で見つけた宝物	体験	職員	4名
5	9月11日	一日散歩・町内文化財史跡探訪	体験	職員	9名
6	11月13日	一日散歩・森の中を探索しよう 木ハガキを送ろう！	体験	郷司信義 職員	6名
7	12月11日	お正月の準備をしよう ～しめ縄飾りづくり～	体験	職員	6名
8	2月6日	お正月を遊ぼう	体験	職員	3名
9	3月6日	ひな節句を楽しもう	体験	職員	4名
10	3月19日	閉講式・弥生のムラの記念品作り	体験	職員	7名



創作土器づくり



しめ縄づくり

5) 土曜日ウォッチング

学校週五日制の土曜日を活用し、安国寺集落遺跡公園内外の観察を通して、自然環境を視る目を養った。今年度のホタルウォッチングでは、原地区老人クラブの方々にホタルかごづくりの指導、原地区の地域おこしグループ“さきがけ”の方々にホタルウォッチングへの案内などボランティアとしてご協力をいただいた。

講座生 37名

回	開講日	学習内容	種類	講師	出席者数
1	5月29日	ホタルウォッチング	ホタル	原老人クラブ職員	40名
2	6月12日	バードウォッチング パンの親子、アオサギのねぐら観察	バード	職員	5名
3	7月4日	スターウォッチング(雨天のため中止)			
4	8月14日	川あそび	水生生物	職員	2名
5	9月20日	バードウォッチング	バード	職員	1名
6	11月7日	バードウォッチング	バード	職員	6名
7	12月18日	バードウォッチング巣箱・エサ台作り	バード	職員	4名
8	1月22日	バードウォッチング	バード	職員	4名
9	2月19日	森ウォッチング(雨天のため中止)	植物		
10	3月20日	スターウォッチング(中止)			



ホタルかごづくり



ホタルかご完成



巣箱づくり

6) かずら工芸教室

一般成人を対象とした講座で2年目を迎え、古代よりカゴや紐として使われていたかずらについて学ぶとともに物づくりを通して、貴重な自然素材への理解を深め、学ぶことを目的とした。毎回ごとに1つの作品を完成し、春祭りには講座で作成した作品を展示した。



春祭り展示作品

講座生 17名

回	開講日	学習内容	種類	講師	出席者数
1	6月13日	「古代のかずら」 すえおき型かご	講話 実技	戸田 肇 職員	10名
2	7月11日	すえおき型かご②	実技	戸田 肇	10名
3	9月12日	野ぶどうのすだれ	実技	戸田 肇	9名
4	11月14日	フルーツバスケット	実技	戸田 肇	5名
5	1月9日	パンバスケット	実技	戸田 肇	4名
6	2月13日	かずら作品の薬処理		戸田 肇	

7) 機織り教室

弥生びとの衣づくりの技術や知恵を機織り体験をとおして理解を深めることを目的とした。本年度は2年目の受講生を中級、初年度の受講生を初級として設定した。中級は、糸染めから始め図案構成をおこない、大作のタペストリーを完成し、春祭りに展示した。今年度のアンギン・地機織りは、職員が指導した。

講座生 14名

回	開講日	学習内容	種類	講師	出席者数
1	5月26日	開校式 初級 高機の実技～裂き織り～ 中級 共同作品構図作成、糸の染色	講話 実技	木村加代子 職員	初級 10名 中級 4名
2	6月30日	平織り	実技	木村加代子	初級 8名 中級 4名
3	7月28日	初級 平織り応用<はさみ織り> 中級 大型タペストリー作成、工房見学	実技 工房見学	木村加代子	初級 7名 中級 4名
4	8月18日	初級 引き返し織り 中級 大型タペストリー作成草木染め講習作品完成	実技	木村加代子	初級 4名 中級 2名
5	10月14日	初級 引き返し織り 中級 大型タペストリー作成・完成	実技	木村加代子	初級 4名 中級 4名
6	11月25日	初級 アンギン織り 中級 テーブルセンター作成	実技	職員	初級 1名 中級 4名
7	12月22日	初級 アンギン織り 中級 テーブルセンター作成	実技	職員	初級 2名 中級 3名
8	1月26日	初級 アンギン織り 中級 テーブルセンター作成	実技	職員	初級 2名 中級 4名
9	2月9日	地機織り	実技	職員	初級 3名 中級 2名
10	3月24日	閉講式			



地機織り



染色作品の乾燥



春祭り展示作品



春祭り展示作品

8) 刊行物

- 1 『国東町歴史体験学習館年報』 平成16年度
国東町歴史体験学習館 平成17年(2005)3月

9) 学芸員実習生の受入れ

今年度は、博物館学芸員実習生と職場研修生の受入れをした。学芸員の資格取得のための博物館学芸員実習生1名を9月7日から9月12日まで6日間受入れた。広島文教女子大学人間科学部初等教育学科で、実習テーマは、「地域に根ざした博物館活動」として、当施設の小学生向き冊子を作った。また、別府大学文学部史学科の博物館実習として、7月13日、11月7日、11月21日3回受け入れた。

10) 広報活動

インターンシップとして実習研修生1名を7月27日～8月1日まで6日間受け入れました。別府大学文学部史学科で、館主催の委員会・体験団体受入れ指導・館の窓口業務・企画展示物の調査など多面的に実習した。

弥生のムラのイベント情報や取組み内容を町内はもとより、各方面へ発信した。

- ・年間事業カレンダー
- ・学習館ニュースの発行
- ・ホームページの更新
- ・県内外諸行事への参加
- ・テレビ局の取材協力

3 体験学習部門

1) 常設体験

弥生のムラ安国寺集落遺跡を理解していただくとともに、疑似体験を通して弥生びとの知恵や技を学ぶことを目的とした。原則として小学校4年生以上を対象とし、3年生以下は保護者同伴を基本とした。

受入れ日時 団体は、原則として別途協議し、団体受入れ時間は団体優先。
 平日は水・木曜日午後1時から4時まで
 土・日曜日は、午前9時から12時、午後1時から4時まで

体験種目	体験内容	時間	料金
① 勾玉づくり	3.5×5.0×1.5cmの滑石を使って作成	100分	300円
	3.5×3.5×1.2cmの滑石を使って作成	60分	200円
	3.3×3.0×1.0cmの滑石を使って作成	30分	100円
② 土器づくり	1kgの野焼き粘土を使って作成	2時間	300円
③ 土笛づくり		1時間	300円
④ 火おこし	舞きり具を使って火起こし体験	30分	100円
⑤ 発掘体験	遺跡出土の土器片石器片の擬似発掘体験	2時間	300円
⑥ 縄文機織り	縄文機織り機を使って、アンギン編み体験	3時間	200円
⑦ 石器づくり	打製石器・磨製石器づくり	2時間	100円
⑧ プラホビー	プラスチック板に弥生のムラを描きましょう	20分	100円



火おこし



土器づくり



まが玉づくり

2) 企画体験

①小中学校総合学習

町内の小学校8校と中学校4校の総合学習の場として活用した。今年度は、富来幼稚園・豊崎幼稚園の二園と国東小学校が、弥生のムラの水田で、田植えから稲刈り・脱穀までの一貫した稲作体験を実施した。

中学校

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
城崎中学校	7月1日	石包丁づくり	1	16名
城崎中学校	7月2日	土器づくり	1	15名
来浦中学校	8月3日	火おこし・土器づくり	1	12名
国東中学校	11月25日	職場体験	2	4名



城崎中学校 石包丁づくり

小学校

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
上国崎小学校	4月23日	火おこし・土器づくり	6年	7名
日出町立藤原小学校	5月20日	火おこし・勾玉づくり・見学	6年	41名
杵築市立護江小学校	5月23日	勾玉づくり	4年	20名
富来小学校	6月11日	土器づくり	6年	19名
国東小学校	6月17日	米づくり：田すき泥バレー	5年	51名
国東小学校	6月19日	米づくり：田植え（保護者同伴）	5年	51名
旭日小学校	6月29日	勾玉づくり	4年	17名
国東小学校	10月12日	米づくり：稲刈り・脱穀	5年	75名
小原小学校	11月1日	史跡公園内植物しらべ	1・2学年	
富来小学校	11月2日	アンギン織り・火おこし・勾玉づくり 矢じり・釣り針づくり	6年	19名
山香町立東山香小学校	11月28日	火おこし・勾玉づくり	4～6年	25名
安岐町立安岐小学校	12月7日	勾玉づくり・火おこし・見学	4年	48名
国東小学校	2月19日	米づくり：餅つき	5年	51名



国東小学校 米づくり：稲刈り



富来小学校 土器づくり



国東小学校 米づくり：脱穀



富来小学校 土器づくり

幼稚園（2園）

幼稚園名	実施日	学習内容	員数
富来幼稚園 豊崎幼稚園	6月18日	米づくり：田植え	15名 (保護者10名)
富来幼稚園 豊崎幼稚園	7月15日	米づくり：田の草取り	15名 (保護者10名)
富来幼稚園 豊崎幼稚園	10月15日	米づくり：稲刈り・小型勾玉づくり	15名 (保護者10名)
富来幼稚園 豊崎幼稚園	11月12日	米づくり：脱穀・プラホビー	15名 (保護者10名)
富来幼稚園 豊崎幼稚園	2月6日	餅つき・正月遊び	19名 (保護者10名)



稲刈り



刈り干し



田植え



田植えのお話



田植え

②教科学習

学校教科授業の一環として、館施設を利用した。

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
来浦小学校	6月4日	昔の道具しらべ	3年	9名
大恩小学校	11月11日	昔の道具しらべ	4年	6名
国見町立 竹田津小学校	11月25日	勾玉づくり・昔の道具しらべ	3年 4年 6年	32名

③その他

授業の一環として、館施設を利用した。

学校名	実施日	学習内容	学年	員数
国東小学校	4月23日	遠足	全学年	350名
別府大学	7月4日	博物館実習	3年	61名
大恩児童館	10月28日	遠足		
オレンジ 保育園	11月5日	ハイキング		
別府大学	11月7日	博物館実習	3年	54名
別府大学	11月21日	博物館実習	3年	27名

3) くにさき弥生のムラ年中行事「五節句」

近年うすれつつある国東地域の豊かな伝統行事を、親しみのある参加型のイベントとして実施することにより、民俗文化財の宝庫と呼ばれる国東の伝統文化を蘇生・活性化させると同時に次世代への継承の一助とすることを目的とし、また開館記念日4月21日にちなんで「端午の節句」を実施した。

①開館3周年記念事業

「弥生のムラから初誕生・弥生のムラの子どもの日」 5月5日(水)

午後1時～2時30分「弥生のムラから初誕生」

初誕生の餅ふみ・餅かるい・初誕生の物えらび・初誕生の泣き相撲

午前10時～16時「弥生のムラの子どもの日」

布で作った鯉のぼり・弓矢あそび・弓矢作り・弥生の狩り

参加者総数400名で、うち23名の弥生びとが誕生した。



物運び



布の鯉のぼり完成



弥生のムラの弓矢遊び

②「七夕・星に願いを」7月4日(日)午後1時～午後4時

七夕飾りの折り紙や切り紙をつくったり、牛乳パックを溶かした紙すき(短冊づくり)は、弥生のムラインストラクターの方々が指導をおこない、紅葉や野草を入れた短冊を作り、願い事を竹筆で書いたりして竹笹飾りをおこなった。台風7号の影響を受けたためか、一般参加者数約40名、別府大学生61名が参加した。

参加者総数100名



「七夕」紙すき



「七夕」笹飾りづくり

③「栗節句」10月17日(日)午前10時～午後1時

今年度は、栗の木で箸を作り、栗飯と栗節句チランを参加者に配布した。弥生のムラインストラクターの方々のご協力により、栗飯炊きが振る舞われた。ハランの葉や素焼きの皿に栗の木の箸で、長寿と厄祓いを願ってみんなで食べた。一般参加者約30名、ロードレース参加者約50名が参加した。

参加者総数80名



「栗節句」栗はして栗おこわ

④「七日正月」2月6日（日）午前10時～午後1時30分

七日正月のお話しの後、国東特有の貝独楽づくりや羽子板づくりをおこなった。

国東町富来地区に残っていたバイ独楽づくりを深野裕巳氏、小田勝弘氏、木村繁正氏の指導により作成し、タライに布を張ってバイ独楽回しを行った。土舞台では、自分で作った羽子板ではねつき大会の競技を行い、優勝者には笹餅と認定書を授与した。また、2園の園児や保護者の方たちによる餅つきもおこなった。今年度は、町内外の羽子板38枚を展示し、羽子板への理解を深めた。弥生のムラインストラクターは体験指導や遊び方を指導した。最後に七草がゆを食べて無病息災を願った。

参加者総数120名



羽子板展示



バイ独楽まわし

⑤「雛祭り」3月6日（日）午後1時～4時

雛節句についての話を聞いてから棧俵の流し雛人形づくりやひおおぎ貝の雛人形、素焼き土器の雛人形を作った。雛人形の原形は、「人形」に厄を託して水に流す厄祓いの行事で、弥生のムラでは、田深川で棧俵の流し雛人形に1年の無病息災を願って流した。甘酒とひなあられを参加者に振舞い、最後にはまぐりやひおおぎ貝の貝殻で作った貝合わせ遊びで行事を終えた。認定者には、館長より認定書と雛あられが授与された。

参加者総数70名



ひおおぎ貝の雛人形づくり



棧俵づくり



流し雛人形を流す状況

4 豊穰祭

本年度の「くにさき弥生のムラ豊穰祭(秋まつり)」は、台風16号・18号・22号による被害が大きく自粛し、中止となった。

(1) 春祭り 日 時 平成17年3月21日(月・祝日)
場 所 国東町歴史体験学習館

昼の部 午後1時より4時まで、子どもを中心に伝統芸能公演や弥生のムラあそびンピックなどを開催した。約650名の参加があった。

はじめにオレンジ保育園園児28名と大恩児童館児童13名たちによる御柱建ての開会セレモニーに続き、大恩小学校3年生以上の生徒20名による神楽「三番神楽」「ゆうらん」「帯の手」の3つの舞と演奏、国東小学校5年生53名による原千本杵の唄と踊り、豊崎小学校全校生徒25名による豊崎地区に伝わる菊永音頭などの伝統芸能を実施した。

国東郵便局勤務の5歳から尺八を学んだ河津嘉晃氏が「さくらさくら」「小さな木の実」などの童謡と故賀川光夫氏作詞の「弥生のムラ」など12曲を演奏した。

弥生のムラあそびンピックは、1番目に3頭のシュラ引き競争、2番目に弥生のムラの強者と弱者を相手にどもが切り株に立ち越しに回した綱引き大会、3番目に竹の弓矢で熊や猪などを的にストラックアウトを実施した。勝者には、弥生のムラ産古代米のぼっこん菓子が渡された。



御柱立て



シュラ引き



三番神楽

夜の部 午後5時より9時まで、東津姫の降臨にはじまり古代楽器演奏会を開催した。

はじめに国東町文化財愛護少年団の子どもたちによる点火の後、修復を終えた竪穴住居から東津姫が登場し、原地区さきがけグループが担いだお御輿に乗り、国東農工生徒17名を率い土舞台へ降臨した。土舞台では、東津姫の点火儀式が執り行われ、その火を使って文化財愛護少年団員、原地区・安国寺地区老人クラブ・弥生のムラインストラクター協議会の方々により1500本の竹ぼんぼりに点灯された。その幽玄な灯りのなかで、耶馬溪町雲八幡神社の雅楽、山香町カテリーナの古楽器、藤井絵里さんのと本田和典氏のドラムセッションなどの演奏が観客を魅了した。



東津姫降臨



カテリーナ古楽器演奏



笙とドラム演奏

5 講演会

1) 企画展講演会

開催日時 平成16年11月13日(土)
主 催 国東町教育委員会 国東町歴史体験学習館
共 催 国東半島・宇佐の文化を守る会
後 援 国東半島・宇佐の文化を守る会
宇佐神宮・国東半島を世界遺産にする会
演 題 「新選組と志士たち」
京都霊山歴史館学芸課長 木村 幸比古氏

内 容 はじめに、木村氏が編集した新選組ビデオを10分ほど放映し、NHKのドラマの編集委員としてのエピソードをはじめ、新選組の局長芹沢鴨、近藤勇などの人物像や新選組の装束について、ユーモアを交えての講演がおこなわれた。参加者 41名



2) 企画展講話

開催日時 平成16年11月23日(火)(祝日)
主 催 国東町教育委員会 国東町歴史体験学習館
演 題 「木簡と書の変遷」
別府大学教授 荒金 信治(大琳)氏
内 容 荒金氏の執筆冊子資料や蒐集木簡・青銅器資料、自らが模造作成した甲骨文字などをもとに、書の変遷について解りやすく熱心な講義がおこなわれた。また、飯塚遺跡出土木簡文字を模写したり、木札に墨書を書いたり、氏の「書」に対する氏の探究心や実技指導に感銘を受けた。
参加者 41名



6 中国交流事業

主な事業 今年度は、国東町歴史体験学習館と姉妹館である中国浙江省博物館へ仮称「国東の遣唐使」として児童生徒を派遣するための事前協議に訪中した。国東町から金田館長をはじめ、来浦中学校一丸久子教頭、小原小学校岡松寛教頭3名が、来年度研修の現地視察と視察内容について浙江省博物館と協議し、中国の受入れ同意が得られた。

滞在期間 平成16年11月11日～15日（4泊5日）

訪中者 金田信子、一丸久子、岡松寛、肖宏（通訳）

7 協議会・委員会

1) 国東町歴史体験学習館協議会

館事業についての諮問機関であり、学識経験者をはじめ、文化財調査委員会、町内小学校等関係する機関の代表者10名で構成されている。

国東町歴史体験学習館協議会委員 H15. 4. 1～H17. 3. 31

職名	氏名	構成	住所	備考
委員長	志丸雅臣	町議会議員	田深	
副委員長	見初稔	学識経験者	原	
委員	大森昭彦	学識経験者	川原	
委員	佐藤駿郎	文化財調査委員	浜崎	
委員	山本泰光	国東小学校校長		
委員	小田毅	学識経験者	別府市	
委員	河野則子	学識経験者	鶴川	
委員	岡松寛	教諭代表（社会科）	鶴川	小原小学校教頭
委員	阿部寿男	観光団体代表	鶴川	
委員	佐藤鈴子	父母代表	見地	

回	開催日	内容
1	3月10日	平成16年事業報告について 平成17年度事業計画（案）及び予算について

2) 弥生のムラ 小・中学校連絡協議会

小中学校の週5日制や総合学習の導入により、学校教育と連携した児童生徒の体験教育施設として活用することを目的とし、「学校が体験学習館に何を望むのか」「体験学習館が学校に何を提供できるのか」など協議し、円滑な学社連携を図るために発足した。

弥生のムラ小中学校連絡協議会委員 H17. 3. 31まで

	学校名	氏名	専門教科	備考
委員長	富来中	中磨則子	英語	
副委員長	来浦小	岡松寛	社会	
委員	富来小	平本幹夫		
委員	大恩小	溝部祐二	理科	
委員	豊崎小	岸岡展明	社会	
委員	上国崎小	指原康子		
委員	国東小	井手俊郎	体育	
委員	小原小	溝部祐二	理科	
委員	旭日小	高木弘文		
委員	国東中	財前俊弘	数学	
委員	城崎中	伊藤信幸	英語	
委員	来浦中	丸尾修	社会	
委員	幼稚園代表	有永洋子		

回	月日	内容
第1回	4月26日	平成16年度事業について 利用プログラムについて
第2回	3月8日	平成16年度事業報告 館利用状況について 学校関係団体の利用計画について 次年度事業・利用にあたっての要望事項

構成 小学校代表教諭8名、中学校教諭4名、幼稚園教諭1名

3) 中国交流事業実行委員会

安国寺集落遺跡保存整備に伴い、中国浙江省博物館と姉妹関係を結び文化交流を続け両国の親睦を深め、日中友好の中国交流事業の円滑な運営に寄与することを目的とし発足した。

中国交流事業実行委員会委員

	氏名	役職	備考
会長	照山俊一	町長	
副会長	田口易幸	議長	
委員	小出正和	助役	
委員	足立和久	教育長	
委員	志丸雅臣	教育厚生委員長	
委員	大森昭彦	学識経験者	
委員	見初稔	学識経験者	
監事	長谷川洋治	出納室長	
監事	河野則子	学識経験者	
事務局長	金田信子	国東町歴史体験学習館長	
事務局	有馬孝	国東町歴史体験学習館副館長	
事務局	永松みゆき	国東町歴史体験学習館学芸調査係長	

回	開催日	内容
1	7月29日	平成15年度事業報告及び事業決算報告 平成16年度事業計画及び事業予算計画

訪問者名簿

No.	氏名	所属	役職	備考
1	金田信子	国東町歴史体験学習館	館長	
2	一丸久子	国東町立来浦中学校	教頭	
3	岡松寛	国東町立小原小学校	教頭	
4	肖宏			通訳

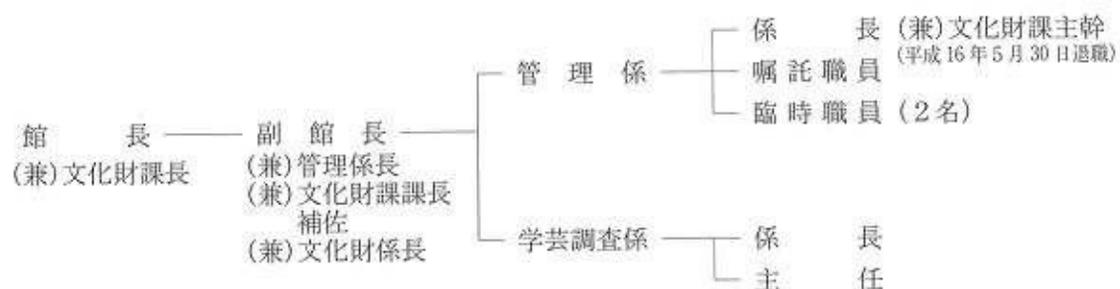
4) くにさき弥生のムラ豊穰祭実行委員会

弥生のムラ豊穰祭の開催に関わる実施計画や運営について協議し、より充実した豊穰祭とすることを目的とし、委員構成は、弥生のムラの運営に関連する団体代表者により構成された。

	氏 名	職名・団体名
会 長	足 立 和 久	教育長
副 委 員 長	志 丸 雅 臣	体験学習館協議会会長
実 行 委 員	猪 俣 敬 二	文化財調査委員会委員
実 行 委 員	岡 松 寛	弥生のムラ小・中連絡協議会（小学校）
実 行 委 員	中 磨 則 子	弥生のムラ小・中連絡協議会（中学校）
実 行 委 員	小 田 律 子	弥生のムラインストラクター代表
実 行 委 員	山 下 信 男	町商工会会長
実 行 委 員	阿 部 寿 男	地域づくりグループ代表
実 行 委 員	小 田 隆 一	商工会青年部長
実 行 委 員	松 吉 鈴 美	商工会女性部長
実 行 委 員	松 尾 泰 二	愛護少年団代表
実 行 委 員	萱 島 進	学識経験者
実 行 委 員	福 本 信 夫	地元代表（安国寺地区）
実 行 委 員	野 田 学	地元代表（原地区）
監 事	阿 部 寿 男	
監 事	松 尾 泰 二	
事 務 局 長	金 田 信 子	国東町教育委員会文化財課課長 国東町歴史体験学習館館長
事 務 局 次 長	山 本 正 士	国東町教育委員会文化財課主幹 国東町歴史体験学習館管理係長（H16.5.30で退職）
事 務 局 次 長	有 馬 孝	国東町教育委員会文化財課課長補佐 国東町歴史体験学習館副館長
事 務 局 員	永 松 み ゆ き	国東町歴史体験学習館学芸調査係長
"	財 前 国 彦	国東町歴史体験学習館主任
"	鹿 島 英 雄	国東町歴史体験学習館嘱託
"	志 丸 由 美	国東町教育委員会文化財課主査
"	溝 部 栄 作	国東町教育委員会文化財課主任
参 与	宮 園 富 士 夫	企画課課長
参 与	佐 野 勝 也	商工観光課課長
参 与	猪 俣 利 治	企画係長
参 与	村 岡 修 一	企画課副主幹

回	開催日	内 容
1	9月10日	第4回 くにさき弥生のムラ 豊穰祭開催について
2	9月29日	第4回 くにさき弥生のムラ 豊穰祭(秋祭り)について
3	12月22日	第4回 くにさき弥生のムラ 春祭りについて

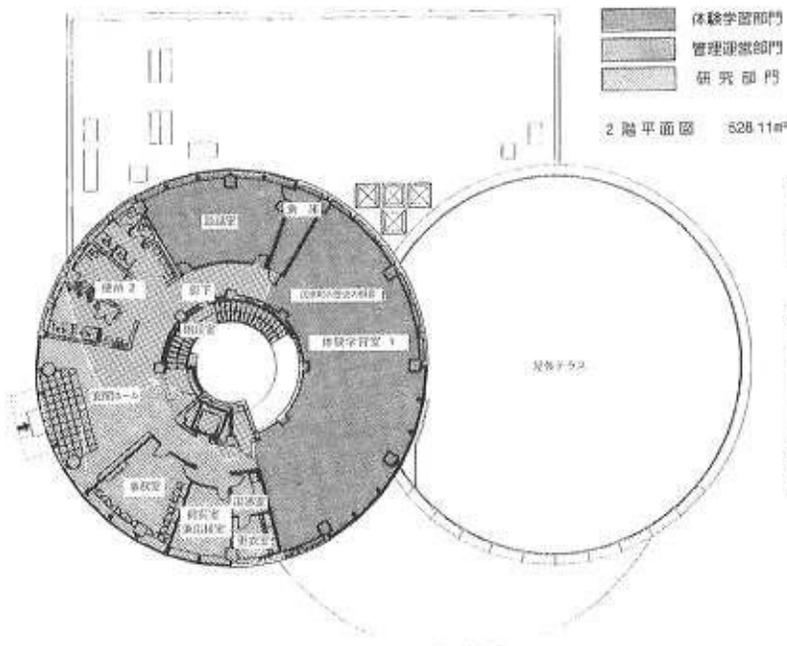
V 館機構



役職名	氏名	備考
館長(兼)文化財課課長	金田 信子	
副館長(兼)管理係長 文化財課課長補佐(兼)文化財係長	有馬 孝	
管理係長(兼)文化財課主幹	山本 正士	(H 16.5.30 で退職)
学芸調査係長	永松 みゆき	
文化財係主査	志丸 由美	
学芸調査係主任	財前 国彦	
文化財課主任	溝部 栄作	
管理係嘱託	鹿島 英雄	
管理係臨時	松本 悦子	
管理係臨時	清和 仁紀	H 16.6.15 ~

VI 施設の概要

名 称	国東町歴史体験学習館		
所 在 地	大分県東国東郡国東町大字安国寺1639-2		
敷地面積	国史跡地	20,600㎡	計 43,100㎡
	隣接地	22,500㎡	
建物面積	国東町歴史体験学習館	2,098.74㎡	
	鉄筋コンクリート造2階建て 発掘体験舎	345.56㎡	
	鉄骨造銅板葺き平屋建て 茅葺き高床倉庫（4棟）	20.86㎡	
	茅葺き高床住居（4棟）	45.33㎡	
	茅葺き平地床集会所（1棟）	8.46㎡	
	茅葺き竪穴住居（円形2棟）	74.60㎡	
	茅葺き竪穴住居（方形2棟）	51.80㎡	
その他施設	大溝	3,375㎡	
	弥生の原っぱ（芝張り）	3,500㎡	
	弥生の広場（芝張り）	3,500㎡	
	弥生のせせらぎ	48m	
	水田（3枚）	270㎡	
	生産広場（畑地）	380㎡	
	多目的広場（脱色アスファルト舗装）	2,300㎡	
	弥生の森（遺跡出土種子を主とした樹木等の植栽）		
入館料等	公園	無 料	
	歴史体験学習館	大 人 200円（20名以上150円） 子ども（小学生以上・中学生以下）100円（20名以上団体50円）	
開館・開園時間	公園	午前9時から午後5時（夏期午前9時から午後7時）	
	歴史体験学習館	午前9時から午後5時（入館は午後4時30分まで）	
休館・休園日	公園	年末年始（12月28日～1月3日）	
	歴史体験学習館	毎週月曜日及び祝日の翌日、年末年始 （月曜日が祝日の場合は翌日及び翌々日）	



体験・学習部門			室の概要	
番号	室名	面積	%	
1	体験学習室 1	184.56㎡	8.78	自然、歴史、習字の授業を始めた。習字の授業開始の進行、体験学習室の全体構成を展示、生物との対比により理解を深める。
2	展示室	57.09㎡	2.72	展示に関する展示物や、芸術教育の開催の場として利用。
3	倉庫	10.97㎡	0.52	展示室で使用する椅子や机等の収納、展示機材等の予備品の収納。
小計		252.62㎡	12.03	

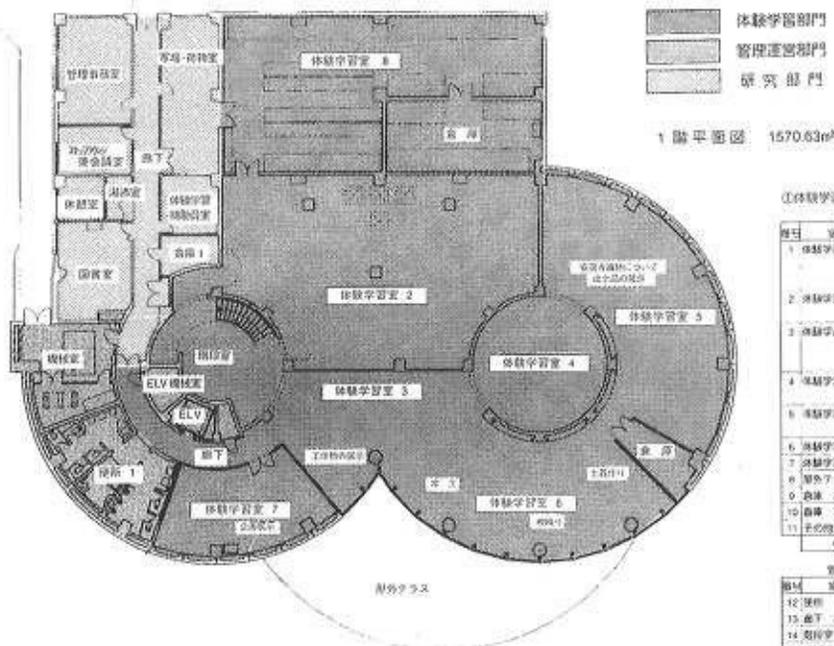
管理・運営部門			室の概要	
番号	室名	面積	%	
4	玄関ホール	71.11㎡	3.28	施設の概要説明、1学期40名程度の観覧客数、土曜日の集。
5	事務室	32.25㎡	1.63	施設の管理・運営の場、展示物、展示室等を管理する。
6	関係機関会議室	10.00㎡	0.04	関係の事業に付随する関係者の会議や協議の場として利用。
7	倉庫	6.83㎡	0.32	展示物の予備品の収納。
8	更衣室	9.67㎡	0.46	展示物の搬送のための更衣室、お名前簿の記入に利用。
9	受付	54.42㎡	2.59	男子、女子、女子、専用トイレ、専用トイレを併用。
10	廊下 4, 5	41.05㎡	1.95	2階の廊下を併用。
11	廊下	28.67㎡	1.37	展示物や展示物の搬送の場。
12	E.L.V	6.33㎡	0.29	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
13	その他	6.31㎡	0.30	P.S. (17.25. 42) 等の設備。
小計		275.51㎡	13.13	

合計	328.11㎡	15.16
合計	2993.14㎡	100.00

(の内坪数634.28㎡)

部門別面積割合

体験学習部門	1386.87㎡	64.85%
管理運営部門	479.63㎡	22.85%
研究部門	232.24㎡	12.50%



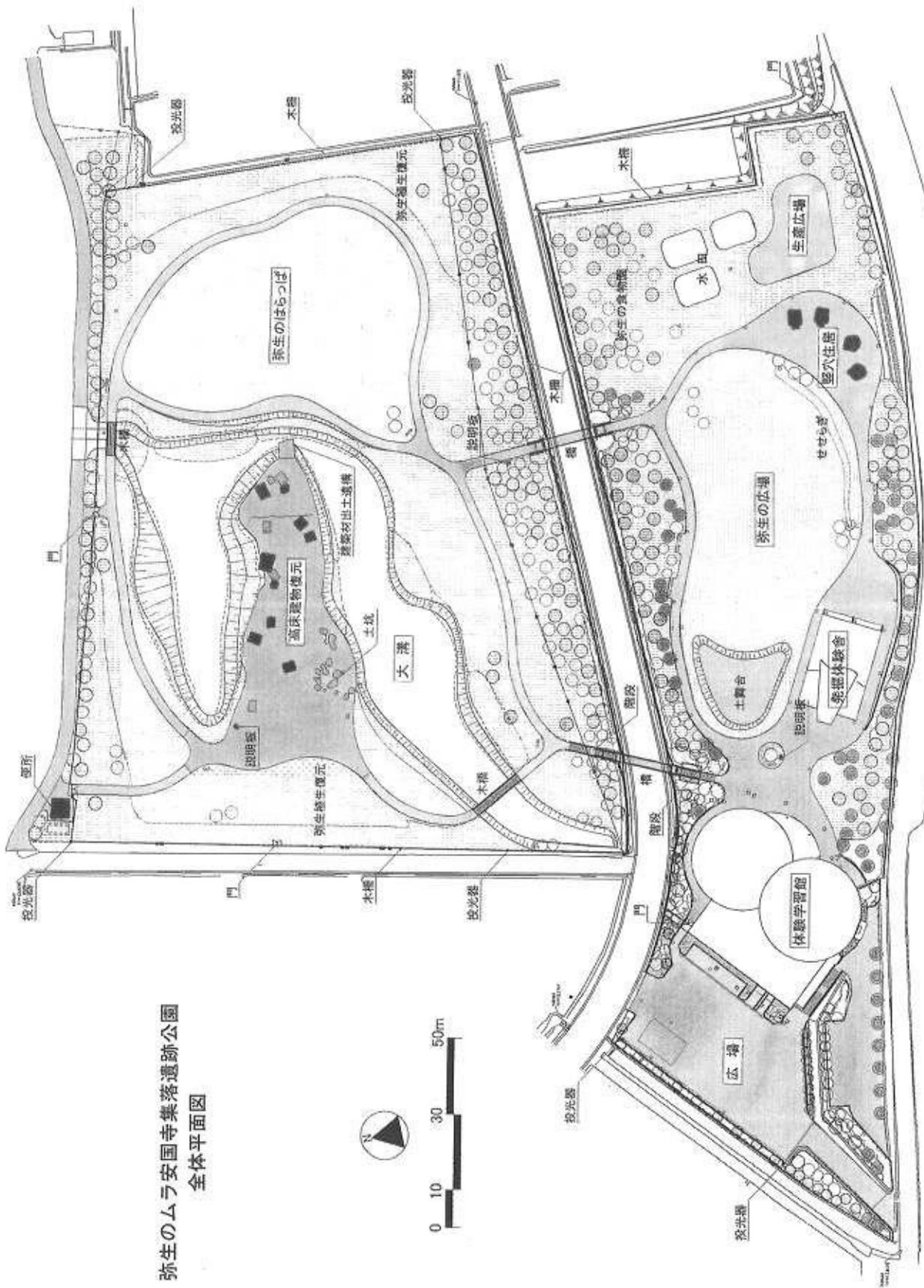
体験・学習部門			室の概要	
番号	室名	面積	%	
1	体験学習室 2	261.47㎡	12.45	自然から現代までの歴史の中で育つ自然の観察、自然の観察と現代の生活との対比、自然の観察の場としての活用。
2	体験学習室 3	81.63㎡	3.96	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
3	体験学習室 4	72.26㎡	3.44	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
4	体験学習室 5	166.10㎡	7.81	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
5	体験学習室 6	146.05㎡	6.85	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
6	体験学習室 7	65.82㎡	3.13	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
7	体験学習室 8	188.04㎡	8.95	自然の観察の場としての活用、自然の観察の場としての活用。
8	展示ホール	70.04㎡	3.33	展示物の展示の場。
9	倉庫	16.10㎡	0.76	展示物の予備品の収納。
10	倉庫	57.09㎡	2.72	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
11	その他	7.98㎡	0.38	廊下
小計		1134.27㎡	54.05	

管理・運営部門			室の概要	
番号	室名	面積	%	
12	受付	52.41㎡	2.56	男子、女子、女子、専用トイレ、専用トイレを併用。
13	廊下	28.93㎡	1.37	1階の廊下を併用。
14	展示室	26.75㎡	1.27	展示物の展示の場。
15	受付	42.40㎡	2.02	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
16	E.L.V	8.25㎡	0.39	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
17	E.L.V 機械室	7.58㎡	0.36	E.L.Vの設置に必要となる機器の設置。
18	その他	6.20㎡	0.29	P.S. (17.25. 31) 等の設備。
小計		204.12㎡	9.73	

研究部門			室の概要	
番号	室名	面積	%	
19	図書室	48.57㎡	1.93	学芸資料の2503の図書。
20	2ndフロア 展示室	18.39㎡	0.87	学芸資料の1000以上の展示物の展示の場として利用。
21	体験学習室 9	17.15㎡	0.81	体験学習室 6 (10) での自然観察の場としての活用。
22	図書室	37.35㎡	1.77	学芸資料の1000以上の展示物の展示の場としての活用。
23	倉庫 倉庫	45.88㎡	2.18	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
24	図書室	10.00㎡	0.50	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
25	倉庫	6.04㎡	0.28	展示物の予備品の収納。
26	倉庫	16.22㎡	0.76	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
27	廊下	45.95㎡	2.18	展示物や展示物の1人乗りエレベーター設置、自動昇降機が1台1台を併用。
小計		232.24㎡	11.05	

合計	1570.63㎡	74.84
----	----------	-------

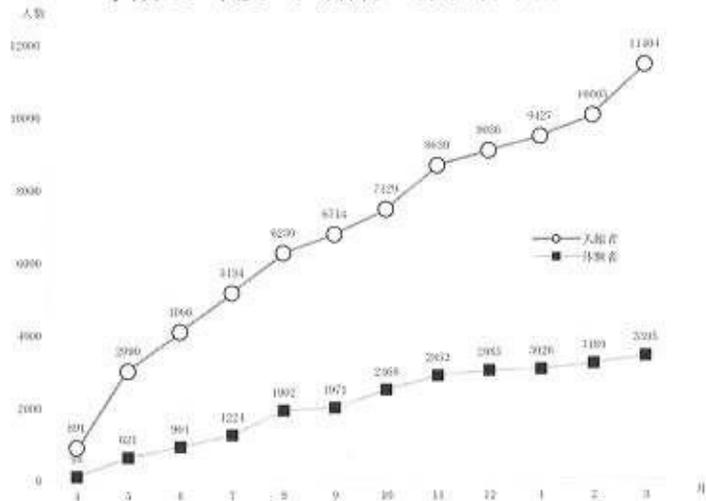
平面図及び部門別



弥生のムラ安国寺集落遺跡公園
全体平面図

Ⅶ 平成16年度入館者・体験者数

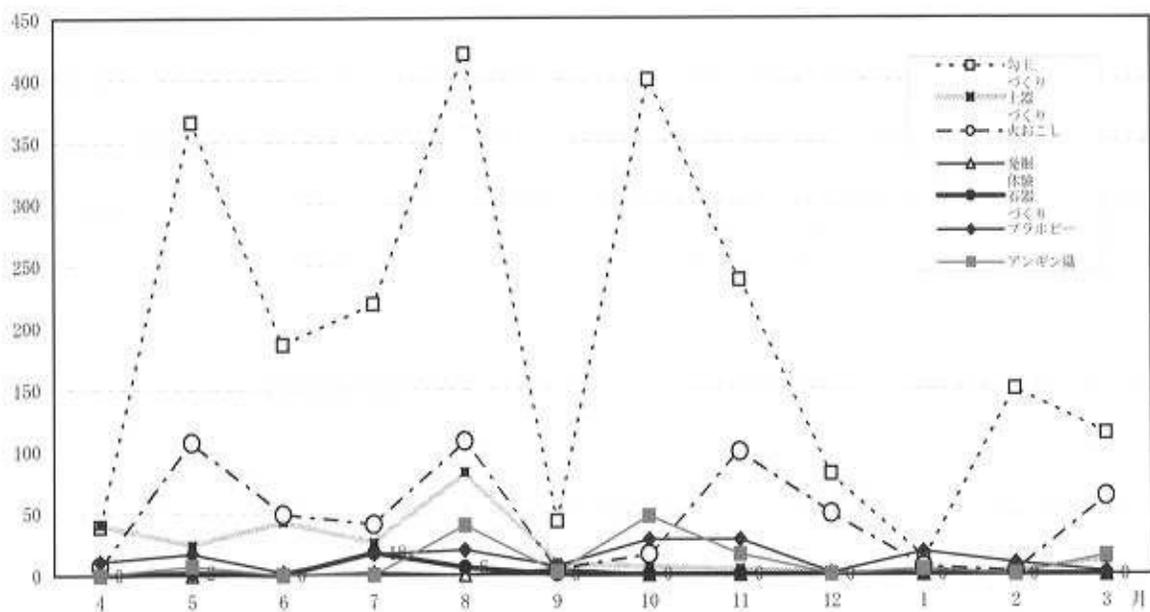
平成16年度 入館者・体験者累計グラフ



歴史体験学習館入館者所在傾向
(平成16年3月末現在)



平成16年度 体験学習者グラフ(月別)



平成 16 年度 国東町歴史体験学習館入館者集計総括表

月	一般有料		団体有料		小 計		一般免除		館利用者		合 計(人)		合 計(人)	
	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	月累計 人数	年間累 計人数
4	254	22	47	0	301	22	1	7	110	450	412	479	891	891
5	432	94	266	61	698	155	8	0	786	452	1,492	607	2,099	2,990
6	146	8	393	96	539	104	43	36	175	179	757	319	1,076	4,066
7	206	33	168	114	374	147	6	30	269	242	649	419	1,068	5,134
8	323	76	49	28	372	104	9	12	253	346	634	462	1,096	6,230
9	219	17	97	0	316	17	5	0	120	56	441	73	514	6,744
10	198	14	126	0	324	14	40	15	164	128	528	157	685	7,429
11	440	22	244	0	684	22	3	6	257	229	944	257	1,201	8,630
12	132	3	46	48	178	51	0	0	127	50	305	101	406	9,036
1	133	9	0	0	133	9	0	0	144	105	277	114	391	9,427
2	82	8	0	0	82	8	115	41	174	158	371	207	578	10,005
3	186	18	0	0	186	18	1	0	555	639	742	657	1,399	11,404
合計	2,751	324	1,436	347	4,187	671	231	147	3,134	3,034	7,552	3,852	11,404	

平成 16 年度 国東町歴史体験学習館体験学習集計総括表

月	勾玉づくり (L)	勾玉づくり (M)	勾玉づくり (S)	土器づくり	火おこし 体験	火おこし 道具づくり	発掘体験	石器づくり	ブラホビー	編布織	合計 (人)	合計 (円)
4	39	0	0	41	7	0	0	0	11	0	98	25,800
5	101	0	265	24	107	0	0	2	17	7	523	78,000
6	49	0	137	43	49	0	0	0	2	0	280	46,400
7	58	0	161	26	41	0	2	18	17	0	323	49,500
8	139	0	282	83	108	0	0	6	20	40	678	116,200
9	5	0	38	9	4	0	4	0	7	2	69	10,700
10	16	11	373	6	16	0	0	0	28	47	497	59,900
11	109	49	80	4	99	0	0	0	28	16	385	67,600
12	0	15	66	1	49	0	0	0	1	0	132	14,900
1	1	2	10	0	6	0	0	0	18	4	41	4,900
2	123	8	19	2	2	0	0	0	9	0	163	42,100
3	6	28	80	12	63	0	0	0	2	15	206	28,500
合計	646	113	1,511	251	551	0	6	26	160	131	3,395	544,500

Ⅷ 資料収集部門

1 寄贈資料

分野	資料名	数量	寄贈者	寄贈年月日	登録番号
節供用具	武者人形	4	本島義人	2004/4/1	131
節供用具	武者幟	2	堤 淳	2004/4/2	132
家具調度	桶	2	中島ツヤ子	2004/4/6	133
飲食用具	徳利	2	中島ツヤ子	2004/4/6	134
貯蔵用具	醤油甕	5	中島ツヤ子	2004/4/6	135
看板等	商札	3	中島ツヤ子	2004/4/6	136
贈答用具	御陶器	50	中島ツヤ子	2004/4/6	137
農具	フロ鍬	1	中島ツヤ子	2004/4/6	138
節供用具	土人形	1	福本明吉	2004/4/6	139
家具調度	蓄音機	3	佐藤博章	2004/4/22	140
衣服	袴(上下)	1	佐藤博章	2004/4/22	141
衣服	マント	1	佐藤博章	2004/4/22	142
生活具	下駄	2	佐藤博章	2004/4/22	143
農具	木鉋(藁打ち)	1	佐藤博章	2004/4/22	144
運搬具	行李(行軍用)	1	佐藤博章	2004/4/22	145
家具調度	湯たんぼ	1	佐藤博章	2004/4/22	146
家具調度	手揚げ木箱	2	佐藤博章	2004/4/22	147
家具調度	手揚げ籠	1	佐藤博章	2004/4/22	148
家具調度	毛糸湯のし器	1	有馬智弘	2004/4/22	149
古文書	書簡	1	川野秀一	2004/5/13	150
節供用具	雛人形	1	佐藤俊茂	2004/6/6	151
公文書	感謝状	1	日野照子	2004/9/14	155
農具	片倉式カルチペーター	1	川野ツギエ	2004/9/25	156
農具	手かご	1	川野ツギエ	2004/9/25	157
生活具	滑車	2	川野ツギエ	2004/9/25	158
計量具	一合枰	1	谷池新也	2004/11/26	159

2 寄託資料

分野	資料名	数量	寄託者	受入年月日	寄託期限	登録番号
偶像類	重藤十王堂石造仏群	14	重藤十王講組	2004/4/12	2005/3/31	153
偶像類	石造仏(首欠損)	3	重藤十王講組	2004/4/12	2005/3/31	154

3 五節句に係る寄託資料

分野	資料名	数量	寄託者	受入年月日	寄託期限	登録番号
節供用具	武者飾り(人形含む)	11	栗林 絵	2004/4/1	2004/5/30	128
節供用具	武者飾り	1	宗 榮一	2004/4/1	2004/5/30	129
節供用具	武者飾り	2	末広辰男	2004/4/1	2004/5/30	130
節供用具	武者飾り	1	安森耕一	2004/6/24	-	152
玩具	羽子板	2	友成和子	2005/1/6	2005/2/20	160
玩具	羽子板	8	小松テル子	2005/1/6	2005/2/20	161
玩具	羽子板	12	高井博子	2005/1/7	2005/2/20	162
玩具	羽子板	1	浅井義昭	2005/1/13	2005/2/20	163
玩具	羽子板	1	福本雄二	2005/1/13	2005/2/20	164
玩具	羽子板	1	上田コズエ	2005/1/13	2005/2/20	165

分野	資料名	数量	寄託者	受人年月日	寄託期限	登録番号
玩具	羽子板	1	金丸勝	2005/1/13	2005/2/20	166
玩具	羽子板	2	金丸勝	2005/1/13	2005/2/20	167
玩具	羽子板	3	原正幸	2005/1/17	2005/1/15	168
節供用具	雛人形	1	長木博子	2005/1/18	2005/3/31	169
玩具	羽子板	1	後藤千衣美	2005/1/18	2005/2/20	170
節供用具	雛人形	1	西田美奈子	2005/1/29	2005/3/31	171
節供用具	雛人形	1	橋本恭一	2005/2/9	2005/3/20	172
節供用具	雛人形	1	石丸庄司	2005/2/9	2005/3/20	173
節供用具	雛段	2	小松テル子	2005/2/9	2005/3/31	174
節供用具	雛人形	1	桜木兼光	2005/2/9	2005/3/31	175
節供用具	雛飾り	1	小田修一郎	2005/2/10	2005/3/31	176
節供用具	雛人形	1	小出博美	2005/2/11	2005/3/31	177
節供用具	雛人形	1	手縄善吉	2005/2/11	2005/3/31	178
節供用具	雛人形	1	福本雄二	2005/2/11	2005/3/31	179
節供用具	雛人形	1	財前フミエ	2005/2/11	2005/3/31	180
節供用具	雛人形	1	黒木俊英	2005/2/11	2005/3/31	181
節供用具	雛人形	1	宗榮一	2005/2/11	2005/3/31	182
節供用具	雛人形	1	宗榮一	2005/2/11	2005/3/31	183
節供用具	雛人形	1	平野節子	2005/2/15	2005/3/31	184
節供用具	雛人形	1	有永克彦	2005/2/16	2005/3/31	185
節供用具	雛人形	1	郷司信義	2005/2/16	2005/3/31	186
節供用具	雛人形	1	松本悦子	2005/2/16	2005/3/31	187
節供用具	武者幟	1	岡野光政	2005/3/31	2005/5/20	188
節供用具	武者飾り	1	宗榮一	2005/3/30	2005/5/31	189
節供用具	武者幟	1	宗榮一	2005/3/30	2005/5/31	190

4 購入図書

書名	副題	発行所	購入年月日	記号番号
民俗建築大事典		柏書房	2004/11/25	273
農家のモノ・人の生活館		"	2004/11/25	274
江戸のくらし風俗大事典		"	2004/11/25	275
日本の野生植物 木本Ⅰ		平凡社	2005/2/24	276
" 木本Ⅱ		"	2005/2/24	277
" 草本Ⅰ		"	2005/3/2	278
" 草本Ⅱ		"	2005/3/2	279
" 草本Ⅲ		"	2005/3/2	280

5 寄贈図書

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5463	芸術会館海外美術品調査報告書2003	大分県立芸術会館	2004/3/18		
5464	西原遺跡	相良村教育委員会	2004/3/19		
5465	野原遺跡I	"	2004/3/19		
5466	文化財学報 第21集	奈良大学文学部文化財学科	2004/3/26		
5467	国立歴史民俗博物館研究報告代113集	国立歴史民俗博物館	2004/3/26		
5468	国立歴史民俗博物館研究報告代116集	"	2004/3/26		
5469	高瀬Ⅲ遺跡・亀石山遺跡(第1分冊～第5分冊)	天瀬町教育委員会	2004/3/26		
5470	発掘された埴輪群と今城塚古墳	高槻市しろあと歴史館	2004/3/31		
5471	熊本市埋蔵文化財調査年報 第5号 平成12～13年度	熊本市教育委員会	2004/3/31		
5472	池辺寺跡V	"	2004/3/31		
5473	神水遺跡V	"	2004/3/31		
5474	熊本市埋蔵文化財調査報告集 平成13,14年度	"	2004/3/31		
5475	島崎遺跡	"	2004/3/31		
5476	河原田善丸遺跡(河原田遺跡群Ⅱ)	豊前市教育委員会	2004/3/31		
5477	吉木六井遺跡	"	2004/3/31		
5478	四郎丸米ヶ谷遺跡	"	2004/3/31		
5479	日本民俗学 237	日本民俗学会	2004/4/28	1	
5480	国東の木と石	"	2004/4/28	2	
5481	福岡市埋蔵文化財センター年報 第22号 平成14(2002)年度	福岡市教育委員会	2004/4/28	3	
5482	福岡市埋蔵文化財センター年報 第22号 平成14(2002)年度	"	2004/4/28	4	
5483	入蔵遺跡 農免農道整備事業(入蔵地区)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	野津原町教育委員会	2004/4/28	5	
5484	大友府内6 ～中世大友府内町跡第14次発掘調査報告書～	大分市教育委員会	2004/4/28	6	
5485	大分市市内遺跡確認調査概報 2002年度一	"	2004/4/28	7	
5486	下部横穴墓群 大分市大字下部字加納に所在する発掘調査報告書	"	2004/4/28	8	
5487	大分市埋蔵文化財調査年報 Vol.11 1999年度	"	2004/4/28	9	
5488	大分市埋蔵文化財調査年報 Vol.13 2001年度	"	2004/4/28	10	
5489	玉沢地区条里跡 第6次発掘調査報告書	"	2004/4/28	11	
5490	府内城・城下町跡 ～第14次発掘調査報告書～	"	2004/4/28	12	
5491	三股町内遺跡Ⅳ	宮崎県三股町教育委員会	2004/4/28	13	
5492	草津市文化財年報 XI	草津市教育委員会	2004/4/28	14	
5493	妻木晩田遺跡発掘調査研究年報 2003	鳥取県教育委員会	2004/4/28	15	
5494	みやざき歴史文化館年報 平成15年度	みやざき歴史文化館	2004/4/28	16	
5495	史跡 生目古墳群 一保存整備事業 発掘調査概要報告書V一	宮崎市教育委員会	2004/4/28	17	
5496	垂水第2遺跡～市道久保垂水線道路改良工事に伴う発掘調査～	"	2004/4/28	18	
5497	高松城跡(松平大膳家上屋敷跡)	高松市教育委員会	2004/4/28	19	
5498	高瀬Ⅲ遺跡・亀石山遺跡	天瀬町教育委員会	2004/4/28	20	
5499	国立歴史民俗博物館研究報告 第118集	国立歴史民俗博物館	2004/4/28	21	
5500	羽山遺跡Ⅲ	大牟田市教育委員会	2004/4/28	22	
5501	片平窯跡	"	2004/4/28	23	
5502	思文閣 古書資料目録	思文閣出版 古書部	2004/4/28	24	
5503	同田貫Ⅱ 一歴史に名を連ねる豪刀一	玉名市立歴史博物館	2004/4/28	25	
5504	民具研究 第129号	日本民具学会	2004/4/28	26	
5505	馬渡・束ヶ浦遺跡	古賀市教育委員会	2004/4/28	27	
5506	鹿部田洲遺跡 第2次・6次・7次調査	"	2004/4/28	28	
5507	極田・杉ノ木遺跡 その1	"	2004/4/28	29	
5508	極田・杉ノ木遺跡 その2	"	2004/4/28	30	
5509	川原西地区遺跡群第1地点Ⅱ	"	2004/4/28	31	
5510	川原西地区遺跡群Ⅲ	"	2004/4/28	32	
5511	六ノ坪・百田遺跡I	"	2004/4/28	33	
5512	主要地方筑紫野古賀線改良工事関係埋蔵文化財調査報告書 第1集	"	2004/4/28	34	
5513	主要地方筑紫野古賀線改良工事関係埋蔵文化財調査報告書 第2集	"	2004/4/28	35	
5514	国立歴史民俗博物館研究報告 第109集	国立歴史民俗博物館	2004/4/28	36	
5515	国立歴史民俗博物館研究報告 第115集	"	2004/4/28	37	
5516	国立歴史民俗博物館研究報告 第117集	"	2004/4/28	38	
5517	黒丸遺跡ほか発掘調査概報 Vol.4 2002～2004	長崎県大村市教育委員会	2004/4/28	39	
5518	富の原遺跡 第26集	"	2004/4/28	40	
5519	曲田代 宗像市文化財調査報告書 第54集	宗像市教育委員会	2004/4/28	41	
5520	武丸初瀬 宗像市文化財調査報告書 第55集	"	2004/4/28	42	
5521	大井平野 宗像市文化財調査報告書 第56集	"	2004/4/28	43	
5522	光岡長尾I 宗像市文化財調査報告書 第57集	"	2004/4/28	44	
5523	運鳥遺跡 福岡町文化財調査報告書 第16集	福岡町教育委員会	2004/4/28	45	
5524	手光於緑遺跡 福岡町文化財調査報告書 第17集	"	2004/4/28	46	
5525	明治大学博物館研究報告 第9号	明治大学博物館事務室	2004/5/13	47	
5526	宇野地区遺跡群 VI 一福岡県築上郡新吉富村所在遺跡群の調査一	新吉富村教育委員会	2004/5/13	48	
5527	元興寺文化財研究 No.84	元興寺文化財研究所	2004/5/13	49	
5528	つどう・いのる・たべる 一奈良の講と神仏一	"	2004/5/13	50	
5529	山口大学構内遺跡調査研究年報 VI・XVII	山口大学埋蔵文化財資料館	2004/5/13	51	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度備考
5530	串崎城跡 山口県下関市長府宮崎町地内串崎城跡発掘調査報告書	下関市教育委員会	2004/5/13	52
5531	鍛遺跡 山口県下関市大字員光地内鍛遺跡発掘調査報告書	"	2004/5/13	53
5532	壺井島下り遺跡 山口県下関市大字壺井島字下り地内壺井島下り遺跡発掘調査報告書	"	2004/5/13	54
5533	中原・ヒナタ遺跡群Ⅲ 第62集	那珂川町教育委員会	2004/5/13	55
5534	観音山古墳群Ⅵ 第63集	"	2004/5/13	56
5535	豊後國安岐郷の調査 本編	大分県歴史博物館	2004/5/13	57
5536	豊後國安岐郷の調査 資料編補遺	"	2004/5/13	58
5537	研究紀要 5	"	2004/5/13	59
5538	研究紀要 5	"	2004/5/13	60
5539	壁画再現 一富貴寺大堂壁画の復元一	"	2004/5/13	61
5540	壁画再現 一富貴寺大堂壁画の復元一	"	2004/5/13	62
5541	市立市川考古博物館館報 第30号 平成12・13年度事業報告	市立市川考古博物館	2004/5/13	63
5542	市立市川考古博物館館報 第31号 研究紀要	"	2004/5/13	64
5543	防府市有形文化財調査報告 松崎地区(1)	防府市教育委員会	2004/5/13	65
5544	灯台～海の道しるべ～	みちのく北方漁船博物館	2004/5/13	66
5545	ムダマハギで海に出よう一和船の操船技術一	"	2004/5/13	67
5546	関西大学博物館紀要 第10号	関西大学博物館	2004/5/21	68
5547	関西大学博物館の名品	"	2004/5/21	69
5548	久木古墳 高松市埋蔵文化財調査報告第71集	高松市教育委員会	2004/5/21	70
5549	四国横断自動車道関連特別用地対策事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2004/5/21	71
5550	宗高坊城遺跡	"	2004/5/21	72
5551	東中筋遺跡 一第2次調査一	"	2004/5/21	73
5552	奥の坊遺跡群Ⅱ(奥の坊権現前遺跡)	"	2004/5/21	74
5553	天満・宮西遺跡 ～旧河道編～ 上西原遺跡 ～第2次調査～	"	2004/5/21	75
5554	漆谷古墳群	"	2004/5/21	76
5555	国立歴史民俗博物館研究報告 第111集	国立歴史民俗博物館	2004/5/21	77
5556	東九州自動車道(都農～西都農)関連埋蔵文化財発掘調査概要報告書Ⅳ	宮崎県埋蔵文化財センター	2004/5/21	78
5557	下那珂遺跡	"	2004/5/21	79
5558	高野原遺跡 第5地点	"	2004/5/21	80
5559	宮田遺跡	"	2004/5/21	81
5560	東畦原第3遺跡	"	2004/5/21	82
5561	西下本庄遺跡	"	2004/5/21	83
5562	北牛牧第5遺跡 銀座第3A遺跡	"	2004/5/21	84
5563	西畦原第1遺跡 西畦原第2遺跡D区(鬼界アカホヤ火山灰層上面)	"	2004/5/21	85
5564	豊満大谷遺跡 野添遺跡	"	2004/5/21	86
5565	池島遺跡	"	2004/5/21	87
5566	宇都第3遺跡 横市中原遺跡	"	2004/5/21	88
5567	野首第1遺跡	"	2004/5/21	89
5568	川中島の戦い いくさ・こころえ・祈り	長野市立博物館/真田宝物館	2004/5/21	90
5569	旧坂本家住宅保存修理工事報告書	佐伯市教育委員会	2004/5/21	91
5570	紀南の古墳文化 一紀伊半島南端の横穴式石室を探る一	紀伊風土記の丘資料館	2004/5/21	92
5571	木製品と人々の暮らし	"	2004/5/21	93
5572	きのくにの銅鐸	"	2004/5/21	94
5573	地びき網漁の生活 一日高町産湯海岸一	"	2004/5/21	95
5574	漆器の黒江	"	2004/5/21	96
5575	紙すきの山里 一紀州の和紙と紙の民具一	"	2004/5/21	97
5576	紀州・移動する職人たち 一鍛冶・木地・炭焼き一	"	2004/5/21	98
5577	紀伊風土記の丘年報 第24号 1997	"	2004/5/21	99
5578	紀伊風土記の丘年報 第25号 1998	"	2004/5/21	100
5579	紀伊風土記の丘年報 第26号 1999	"	2004/5/21	101
5580	紀伊風土記の丘年報 第27号 2000	"	2004/5/21	102
5581	紀伊風土記の丘年報 第28号 2001	"	2004/5/21	103
5582	紀伊風土記の丘年報 第29号 2002	"	2004/5/21	104
5583	紀伊風土記の丘年報 第30号 2003	"	2004/5/21	105
5584	研究紀要 第10号	千葉市立郷土博物館	2004/5/21	106
5585	羽山遺跡Ⅲ 2003	大牟田市教育委員会	2004/5/21	107
5586	片平窯跡 2004	"	2004/5/21	108
5587	わたしたちの国東町	国東町小学校社会科研究部会	2004/5/21	109
5588	国立歴史民俗博物館研究報告 第112集	国立歴史民俗博物館	2004/5/21	110
5589	三重地区遺跡群発掘調査概報 Ⅷ	三重町教育委員会	2004/6/6	111
5590	三和教田遺跡Ⅰ地点	日田市教育委員会	2004/6/6	112
5591	大肥祝原遺跡 大肥上村遺跡	"	2004/6/6	113
5592	日田条里四反畑地区	"	2004/6/6	114
5593	日田条里大原地区	"	2004/6/6	115
5594	大肥吉竹遺跡	"	2004/6/6	116
5595	石ヶ迫遺跡	"	2004/6/6	117
5596	大肥遺跡Ⅰ 一A-1区の調査の記録一	"	2004/6/6	118
5597	木村遺跡3次	"	2004/6/6	119

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5598	吹上Ⅱ ー9～11次調査の記録ー	日田市教育委員会	2004/6/6	120	
5599	日田市埋蔵文化財年報 平成14年度(2002年度)	"	2004/6/6	121	
5600	きつき城下町資料館年報 平成15年度 第11号	きつき城下町資料館	2004/6/6	122	2冊
5601	歴史と民俗 20	神奈川大学日本民俗文化研究所	2004/6/6	123	
5602	民具マンスリー 第36巻12号	"	2004/6/6	124	
5603	民具マンスリー 第37巻1号	"	2004/6/6	125	
5604	民具マンスリー 第37巻2号	"	2004/6/6	126	
5605	平原遺跡	玖珠町教育委員会	2004/6/6	127	
5606	純遺跡Ⅱ	久留米市教育委員会	2004/6/6	128	
5607	二本木遺跡群Ⅰ	"	2004/6/6	129	
5608	久留米市埋蔵文化財調査集報Ⅵ	"	2004/6/6	130	
5609	久留米市内遺跡群	"	2004/6/6	131	
5610	筑後国府跡	"	2004/6/6	132	
5611	日渡遺跡群Ⅱ	"	2004/6/6	133	
5612	円形野外講堂	"	2004/6/6	134	
5613	久住町の文化財	久住町教育委員会	2004/6/6	135	
5614	老野遺跡	"	2004/6/6	136	
5615	脇遺跡	"	2004/6/6	137	
5616	尾根遺跡・上七里田遺跡・大塚遺跡	"	2004/6/6	138	
5617	九重町歴史資料館年報	九重町教育委員会	2004/6/6	139	
5618	栗野遺跡	"	2004/6/6	140	
5619	中近世の地方山岳信仰に関する調査研究報告書	(財)元興寺文化財研究所	2004/6/6	141	
5620	大池南遺跡 沖代地区桑里跡 矢太地区・玉毛地区 中津城本丸南西石垣(Ⅲ)	中津市教育委員会	2004/6/6	142	
5621	諸田遺跡岩丸地区	"	2004/6/6	143	
5622	中津城下町遺跡 殿町地区発掘調査報告書	"	2004/6/6	144	
5623	中津城下町遺跡 殿町奥平孫次郎屋敷跡	"	2004/6/6	145	
5624	豊前街道「腹切坂」～保存整備工事報告書～	熊本県玉名郡三和町教育委員会	2004/6/6	146	
5625	研究紀要 第5号	妻野市立桜土手古墳展示館	2004/6/6	147	
5626	登録有形文化財 旧蔵内家住宅調査報告書	築城町	2004/6/6	148	
5627	史跡 船迫窯跡保存整備基本設計	"	2004/6/6	149	
5628	小山田・スルメ田遺跡	築城町教育委員会	2004/6/6	150	
5629	船迫窯跡群 1997	"	2004/6/6	151	
5630	船迫窯跡群 1998	"	2004/6/6	152	
5631	寒田・櫻遺跡	"	2004/6/6	153	
5632	築城町の大きな樹	築城町ふるさと文化研究会	2004/6/6	154	
5633	大分県文化財一覧	大分県教育委員会	2004/6/6	155	
5634	出土品の保管について(報告)	"	2004/6/6	156	
5635	埋蔵文化財関係統計資料	"	2004/6/6	157	
5636	『九州地区埋蔵文化財発掘調査基準』	"	2004/6/6	158	
5637	寺町遺跡3(第3次調査5区) 第306集	(財)北九州市芸術文化振興財団	2004/6/16	159	
5638	蒲生寺中遺跡2(1区・2区の調査) 第307集	"	2004/6/16	160	
5639	蒲生大群遺跡1(1区・2区・7区の調査) 第308集	"	2004/6/16	161	
5640	横代丸ノ内遺跡2次 第309集	"	2004/6/16	162	
5641	横代西ヶ迫遺跡 第310集	"	2004/6/16	163	
5642	長野コイトヲ遺跡3次 第311集	"	2004/6/16	164	
5643	長野尾登遺跡第2地点J区 長野角屋敷遺跡第6地点 第312集	"	2004/6/16	165	
5644	小倉城代米御蔵跡Ⅳ 第313集	"	2004/6/16	166	
5645	小倉城新馬場跡 第314集	"	2004/6/16	167	
5646	三郎丸遺跡第1地点 第315集	"	2004/6/16	168	
5647	上葛原遺跡 第316集	"	2004/6/16	169	
5648	朽網南塚遺跡3(第1地点の調査) 第317集	"	2004/6/16	170	
5649	朽網南塚遺跡4(第1地点) 第318集	"	2004/6/16	171	
5650	宗林寺墓跡 第319集	"	2004/6/16	172	
5651	真光寺墓跡 第320集	"	2004/6/16	173	
5652	中貫ミカシキ遺跡(5a区)の調査) 第321集	"	2004/6/16	174	
5653	長野尾登遺跡第3地点3 第322集	"	2004/6/16	175	
5654	丸ノ内遺跡 長野コイトヲ遺跡 長野尾登遺跡 長野尾登遺跡 第323集	"	2004/6/16	176	
5655	上清水遺跡Ⅶ区 カキ遺跡第3地点 第324集	"	2004/6/16	177	
5656	諏訪遺跡 第325集	"	2004/6/16	178	
5657	研究紀要18	"	2004/6/16	179	
5658	埋蔵文化財調査室年報20	"	2004/6/16	180	
5659	本野原遺跡一 第48集	宮崎県田野町教育委員会	2004/6/16	181	
5660	黒草第2遺跡 第49集	"	2004/6/16	182	
5661	高野原遺跡B・C区(4) 第50集	"	2004/6/16	183	
5662	本野原遺跡 第51集	"	2004/6/16	184	
5663	三沢北中尾遺跡6・7 第180集	小都市教育委員会	2004/6/16	185	
5664	三沢北中尾遺跡1地点 第181集	"	2004/6/16	186	
5665	井上南内原遺跡2 第186集	"	2004/6/16	187	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5666	大保龍頭遺跡6 第187集	小郡市教育委員会	2004/6/16	188	
5667	埋蔵文化財調査報告書4 第188集	"	2004/6/16	189	
5668	力武前畑遺跡2 第189集	"	2004/6/16	190	
5669	井上小松山遺跡1・2 第191集	"	2004/6/16	191	
5670	大板井遺跡XVI・XVII 第192集	"	2004/6/16	192	
5671	上岩田遺跡11・12区 第193集	"	2004/6/16	193	
5672	千湯二ツ塚遺跡 第195集	"	2004/6/16	194	
5673	研究紀要 第8号	下関市立考古博物館	2004/6/16	195	2冊
5674	下関市立考古博物館年報9 平成15年度	"	2004/6/16	196	2冊
5675	原の辻遺跡 第27集	長崎県教育委員会	2004/6/16	197	
5676	原の辻遺跡 第28集	"	2004/6/16	198	
5677	国立歴史民俗博物館研究報告 第110集	国立歴史民俗博物館	2004/6/16	199	
5678	唐原神籠石I 第13集	大平村教育委員会	2004/6/16	200	
5679	八尾市内遺跡平成12年度発掘調査報告書	八尾市教育委員会	2004/6/16	201	
5680	八尾市内遺跡平成14年度発掘調査報告書	"	2004/6/16	202	
5681	八尾市内遺跡平成15年度発掘調査報告書	"	2004/6/16	203	
5682	国史跡 心合寺山古墳	"	2004/6/16	204	
5683	八尾の文化財	"	2004/6/16	205	
5684	八尾市立埋蔵文化財調査センター報告5 平成15年度	八尾市教育委員会文化財課	2004/6/16	206	
5685	史跡 心合寺山古墳第6次発掘調査概報	"	2004/6/16	207	
5686	弓削遺跡発掘調査報告書	"	2004/6/16	208	
5687	国立歴史民俗博物館研究報告 第119集	国立歴史民俗博物館	2004/6/16	209	
5688	大分県立歴史博物館年報 2003	大分県立歴史博物館	2004/6/16	210	4冊
5689	竹田市立歴史資料館年報 第3号	竹田市立歴史資料館	2004/6/16	211	
5690	御陵遺跡 第36集	春日市教育委員会	2004/6/16	212	
5691	仁王手遺跡A地点 第37集	"	2004/6/16	213	
5692	大南遺跡B地点 第38集	"	2004/6/16	214	
5693	春日市埋蔵文化財年報11 平成14年度	"	2004/6/16	215	
5694	縄文の森から 第2号	鹿児島県立埋蔵文化財センター	2004/6/16	216	
5695	九美岡遺跡 踊場遺跡 高篠遺跡	"	2004/6/16	217	
5696	東免遺跡 曲迫遺跡 山神遺跡	"	2004/6/16	218	
5697	三角山遺跡群(2)	"	2004/6/16	219	
5698	東郷坂A遺跡	"	2004/6/16	220	
5699	後迫遺跡	"	2004/6/16	221	
5700	横井竹ノ山遺跡	"	2004/6/16	222	
5701	上野城跡	"	2004/6/16	223	
5702	大原野遺跡	"	2004/6/16	224	
5703	上ノ平遺跡	"	2004/6/16	225	
5704	下永迫A遺跡	"	2004/6/16	226	
5705	宮尾遺跡	"	2004/6/16	227	
5706	フミカキ遺跡	"	2004/6/16	228	
5707	桐木遺跡 第1分冊	"	2004/6/16	229	
5708	桐木遺跡 第2分冊	"	2004/6/16	230	
5709	桐木遺跡 第3分冊	"	2004/6/16	231	
5710	中野西遺跡 松山田西遺跡	"	2004/6/16	232	
5711	文明のクロスロード 第76号	博物館等建設推進九州会議	2004/6/23	233	
5712	八幡神とはなにか	飯沼賢司	2004/6/23	234	
5713	高知県立歴史民俗資料館年報 平成15年度	高知県歴史民俗資料館	2004/6/23	235	
5714	八里向山遺跡群	石川県小松市教育委員会	2004/6/23	236	
5715	佐々木遺跡	"	2004/6/23	237	
5716	佐倉城跡発掘調査報告 第1分冊	国立歴史民俗博物館	2004/6/23	238	
5717	佐倉城跡発掘調査報告 第2分冊	"	2004/6/23	239	
5718	博物館年報 平成14年度 No.8	玉名市立歴史博物館	2004/7/15	240	
5719	玉名の勤王 一松村大成と志士たち	"	2004/7/15	241	
5720	角田遺跡第3次発掘調査報告書	出雲市教育委員会	2004/7/15	242	
5721	上塩冶築山古墳	"	2004/7/15	243	
5722	出雲市埋蔵文化財発掘調査報告書 第14集	"	2004/7/15	244	
5723	横枕古墳群 II	(財)鳥取市文化財団	2004/7/15	245	
5724	鳥取市内遺跡発掘調査概要報告書	鳥取県教育委員会	2004/7/15	246	
5725	えびの市歴史民俗資料館 年報 (No.3) 平成13年度~15年度	宮崎県えびの市教育委員会	2004/7/15	247	2冊
5726	内野地区遺跡群 1	筑穂町教育委員会	2004/7/15	248	
5727	大分県文化年鑑 平成15年度	大分県芸術文化振興会議	2004/7/15	249	2冊
5728	日本民俗学 238	日本民俗学会	2004/7/15	250	
5729	大宰府へ くしが動き ものが動く	九州歴史資料館	2004/7/15	251	2冊
5730	研究論集29	"	2004/7/15	252	2冊
5731	九州歴史資料館年報 平成15年度	"	2004/7/15	253	2冊
5732	大宰府史跡発掘調査報告書	"	2004/7/15	254	
5733	大的遺跡 II	福岡市教育委員会	2004/7/15	255	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5734	堂畑遺跡Ⅱ	福岡市教育委員会	2004/7/15	256	
5735	東九州自動車道関係埋蔵文化財調査報告	"	2004/7/15	257	
5736	豊後府内・南豊の彩り	大分市歴史資料館	2004/7/15	258	
5737	縄文人の世界	梅原 猛	2004/7/15	259	
5738	縄文シティアミット in 若狭三方報告書	福井県三方町縄文博物館	2004/7/15	260	
5739	三方町縄文博物館 DOKI DOKI館年報 第4号	"	2004/7/15	261	
5740	れきはくにいこうよ 教育プロジェクト活動報告	国立歴史民俗博物館	2004/7/15	262	
5741	国立歴史民俗博物館研究報告 第114集	"	2004/7/15	263	
5742	国立歴史民俗博物館研究報告 第120集	"	2004/7/15	264	
5743	大蔵永常	大分県立先哲史料館	2004/7/25	265	
5744	久留島武彦	"	2004/7/25	266	
5745	久留島武彦 著作目録・口演活動記録	"	2004/7/25	267	
5746	群馬県立歴史博物館紀要 第25号 2004	群馬県立歴史博物館	2004/7/25	268	
5747	群馬県立歴史博物館所蔵資料目録 歴史ⅠⅢ	"	2004/7/25	269	
5748	天神免遺跡	熊本県鹿本郡鹿央町教育委員会	2004/7/25	270	
5749	三雲・井原遺跡Ⅳ 第86集	前原市教育委員会	2004/7/25	271	
5750	登録有形文化財建造物目録	文化庁文化財部建造物課	2004/7/25	272	
5751	平塚市博物館年報 2003 No.27	平塚市博物館	2004/7/25	273	
5752	平塚市博物館研究報告 自然と文化 2004 No.27	"	2004/7/25	274	
5753	市民が探る平塚空襲 資料編(二)	"	2004/7/25	275	
5754	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告	北九州市立自然史・歴史博物館	2004/7/25	276	
5755	九州の寺社シリーズ19 『筑後 八女 谷川寺』	九州歴史資料館	2004/7/25	277	
5756	大宰府条坊跡 22 第69集	太宰府市教育委員会	2004/7/25	278	
5757	大宰府条坊跡 24 第71集	"	2004/7/25	279	
5758	大宰府・佐野地区遺跡群17 第72集	"	2004/7/25	280	
5759	大宰府・国分地区遺跡群1 第73集	"	2004/7/25	281	
5760	大宰府・佐野地区遺跡群18 第74集	"	2004/7/25	282	
5761	大宰府条坊跡 25 第75集	"	2004/7/25	283	
5762	元興寺文化財研究所 研究報告 2003	(財)元興寺文化財研究所	2004/7/25	284	
5763	解体修理で下ろされた建築部材の基礎的研究	"	2004/7/25	285	
5764	保存処理後遺物の経年調査	"	2004/7/25	286	
5765	筑後東部地区遺跡群Ⅶ	"	2004/7/25	287	
5766	中の池遺跡	"	2004/7/25	288	
5767	松山市埋蔵文化財調査年報 15	松山市教育委員会	2004/8/22	289	
5768	来住・久米地区の遺跡Ⅴ	"	2004/8/22	290	
5769	福音小学校構内遺跡 一 弥生時代編一	"	2004/8/22	291	
5770	東山古墳群 一4.5次調査一	"	2004/8/22	292	
5771	北久米浄蓮寺遺跡 一3次調査地一	"	2004/8/22	293	
5772	北久米遺跡2次調査地 南久米町遺跡4次調査地	"	2004/8/22	294	
5773	東山古墳群Ⅱ 一3次調査・6次調査一	"	2004/8/22	295	
5774	北久米遺跡 一3次調査地一	"	2004/8/22	296	
5775	桑原遺跡5次調査地	"	2004/8/22	297	
5776	収蔵史料目録 1	大分県立先哲史料館	2004/8/22	298	2冊
5777	収蔵史料目録 2	"	2004/8/22	299	2冊
5778	史料館研究紀要 第9号	"	2004/8/22	300	2冊
5779	桜井の版木 一談山神社・能満院一	(財)元興寺文化財研究所	2004/8/22	301	
5780	御笠の森遺跡Ⅰ 一第9次調査(1)	大野城市教育委員会	2004/8/22	302	
5781	牛頸野添遺跡群Ⅰ 一第2・3次調査一	"	2004/8/22	303	
5782	牛頸本道遺跡群Ⅰ 一第3次調査一	"	2004/8/22	304	
5783	牛頸本道遺跡群Ⅱ 一第5次調査(第1冊)一	"	2004/8/22	305	
5784	松葉園遺跡Ⅰ	"	2004/8/22	306	
5785	大野城市の文化財 第35集	"	2004/8/22	307	
5786	大野城市の文化財 第36集	"	2004/8/22	308	
5787	昭和のくらし研究	昭和館	2004/8/22	309	
5788	尼崎市内遺跡 復旧・復興事業に伴う発掘調査	尼崎市教育委員会	2004/8/22	310	
5789	尼崎市埋蔵文化財調査年報 平成7年度(5)	"	2004/8/22	311	
5790	えびの市歴史民俗資料館 年報 (No.1) 平成6年度～9年度	宮崎県えびの市教育委員会	2004/8/22	312	
5791	えびの市歴史民俗資料館 年報 (No.2) 平成10年度～12年度	"	2004/8/22	313	
5792	永迫第1遺跡 高岡町埋蔵文化財報告書第30集	高岡町教育委員会	2004/8/22	314	
5793	茶屋原遺跡 久木野遺跡 高岡町埋蔵文化財調査報告書第31集	"	2004/8/22	315	
5794	高岡町内遺跡Ⅸ 高岡町埋蔵文化財報告書第32集	"	2004/8/22	316	
5795	穂佐城跡 高岡町埋蔵文化財報告書第33集	"	2004/8/22	317	
5796	庭野日敬追悼集 把手共行	立正佼成会	2004/9/18	318	
5797	熊本博物館報 No.16	熊本市立熊本博物館	2004/9/18	319	
5798	飯塚市歴史資料館 年報22 平成15年度	飯塚市歴史資料館	2004/9/18	320	
5799	長井原Ⅱ遺跡	福岡県芦屋町教育委員会	2004/9/18	321	
5800	千光院文書	"	2004/9/18	322	
5801	山鹿貝塚(第5次調査)	"	2004/9/18	323	

寄贈番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5802	芦屋町歴史民俗資料館年報 第3号 平成13年度	福岡県芦屋町教育委員会	2004/9/18	324	
5803	芦屋町歴史民俗資料館年報 第4号 平成14年度	"	2004/9/18	325	
5804	芦屋町歴史民俗資料館年報 第5号 平成15年度	"	2004/9/18	326	
5805	徳永遺跡8区	佐賀市教育委員会	2004/9/18	327	
5806	徳永遺跡14区	"	2004/9/18	328	
5807	徳永遺跡15・18区	"	2004/9/18	329	
5808	上和泉遺跡7区	"	2004/9/18	330	
5809	徳永遺跡22区	"	2004/9/18	331	
5810	上九郎遺跡 薬師丸五本柳遺跡	"	2004/9/18	332	
5811	佐賀市埋蔵文化財確認調査報告書 2001年度	"	2004/9/18	333	
5812	洲五本松遺跡 石土井遺跡 上九郎遺跡	"	2004/9/18	334	
5813	牛島遺跡-1~3区・5区の調査- 牛島二本松遺跡-2区の調査-	"	2004/9/18	335	
5814	平尾二本杉遺跡Ⅲ	"	2004/9/18	336	
5815	平尾二本杉遺跡Ⅳ	"	2004/9/18	337	
5816	牛島遺跡-4区の調査- 牛島二本松遺跡-1区の調査-	"	2004/9/18	338	
5817	総社市埋蔵文化財調査年報13 平成14年度	総社市教育委員会	2004/9/18	339	
5818	星原市東遺跡 星原市遺跡	愛媛県埋蔵文化財調査センター	2004/9/18	340	
5819	愛比売 平成14年度年報	"	2004/9/18	341	
5820	紀要愛媛 第4号	"	2004/9/18	342	
5821	伊予神社Ⅱ遺跡	"	2004/9/18	343	
5822	道後鷲谷遺跡2次	"	2004/9/18	344	
5823	矢田八反坪遺跡3次	"	2004/9/18	345	
5824	南斎院土居北遺跡 南江戸籠目遺跡(2次調査) 第1分冊、第2分冊	"	2004/9/18	346	各1
5825	善応寺畦地遺跡 大相院遺跡 別府遺跡 本文編、図版編	"	2004/9/18	347	各1
5826	横市地区遺跡群 加治屋B遺跡(第2次調査)・星原遺跡	都城市教育委員会	2004/10/24	348	
5827	鶴喰遺跡(古墳時代編)	"	2004/10/24	349	
5828	馬渡遺跡	"	2004/10/24	350	
5829	泉南市遺跡群発掘調査報告書X X I	泉南市教育委員会	2004/10/24	351	
5830	新伝寺遺跡91-1区・幡代遺跡03-3区発掘調査報告書	"	2004/10/24	352	
5831	古代史博物館 館報平成15年度	*/泉南市埋蔵文化財センター	2004/10/24	353	
5832	郷新屋敷佛柳遺跡	今治市教育委員会	2004/10/24	354	
5833	高橋山崎遺跡 I	"	2004/10/24	355	
5834	市内遺跡試掘確認調査報告書X VII	"	2004/10/24	356	
5835	市内遺跡試掘確認調査報告書X VIII	"	2004/10/24	357	
5836	国立歴史民俗博物館研究年報12 2003年度	国立歴史民俗博物館	2004/10/24	358	
5837	三沢蓬ヶ浦遺跡3地点	小郡市教育委員会	2004/10/24	359	
5838	力竹内畑遺跡7	"	2004/10/24	360	
5839	頓田立野遺跡1	甘木市教育委員会	2004/10/24	361	
5840	旧三奈木黒田家庭園	"	2004/10/24	362	
5841	屋永西原遺跡Ⅲ	"	2004/10/24	363	
5842	堤上原遺跡	"	2004/10/24	364	
5843	三奈木野口遺跡	"	2004/10/24	365	
5844	甘木市文化財年報 平成14年度	"	2004/10/24	366	
5845	史跡・今城塚古墳	高槻市教育委員会	2004/10/24	367	
5846	大分市美術館研究紀要 第4号2003年	大分市美術館	2004/10/24	368	
5847	大分市美術館所蔵品選2	"	2004/10/24	369	
5848	日本民俗学	日本民俗学会	2004/10/24	370	
5849	年報 No.33 平成14年度	佐賀県立博物館・佐賀県立美術館	2004/10/24	371	
5850	山隈太刀洗遺跡Ⅱ・小鷹城跡	三輪町教育委員会	2004/10/24	372	
5851	中折地内栗遺跡	筑後市教育委員会	2004/10/24	373	
5852	前津柳ノ内遺跡	"	2004/10/24	374	
5853	筑後市文化財分布地区	"	2004/10/24	375	
5854	山ノ井南野遺跡	"	2004/10/24	376	
5855	筑後西部第2地区遺跡群(Ⅷ)	"	2004/10/24	377	
5856	筑後東部地区遺跡群Ⅶ	"	2004/10/24	378	
5857	陶・第17号 山口県埋蔵文化財センター年報-平成15年度-	山口県埋蔵文化財センター	2004/10/24	379	
5858	武久川下流域糸里遺跡	"	2004/10/24	380	
5859	銭屋遺跡 I	"	2004/10/24	381	
5860	上領遺跡	"	2004/10/24	382	
5861	萩城跡(外堀地区)Ⅱ	"	2004/10/24	383	
5862	甘木市文化財年報(平成13年度)	甘木市教育委員会	2004/11/27	384	
5863	三奈木 久保田遺跡	"	2004/11/27	385	
5864	秋月城下町遺跡1	"	2004/11/27	386	2冊
5865	秋月城下町遺跡2	"	2004/11/27	387	
5866	柿原堂ノ前遺跡 三奈木段ノ裏遺跡	"	2004/11/27	388	
5867	長安寺廃寺跡 宮地嶽古墳群	朝倉町教育委員会	2004/11/27	389	
5868	祇園原地区遺跡	宮崎県西都市教育委員会	2004/11/27	390	
5869	国分第3遺跡	"	2004/11/27	391	

寄附番号	書名	寄附者	受入年月日	16年度	備考
5870	都於郡城跡発掘調査概要報告書Ⅲ	宮崎県西都市教育委員会	2004/11/27	392	
5871	市内遺跡発掘調査概要報告書Ⅸ	"	2004/11/27	393	
5872	西都原古墳研究所・年報 第20号 平成15年度	"	2004/11/27	394	
5873	南無阿弥陀仏―浄土への道―	大分県立歴史博物館	2004/11/27	395	2冊
5874	鳥取市内遺跡発掘調査概要報告書 平成15年度	鳥取県教育委員会	2004/11/27	396	
5875	古郡家遺跡	鳥取市文化財団	2004/11/27	397	
5876	山ヶ鼻遺跡Ⅲ	"	2004/11/27	398	
5877	文明のクロスロード 第77号	博物館等建設推進九州会議	2004/11/27	399	
5878	クロウノフカI遺跡	熊本大学	2004/11/27	400	
5879	佐賀城本丸歴史館	佐賀城本丸歴史館	2004/11/27	401	
5880	定住のはじまり 一万年前の社会	下関市立考古博物館	2004/11/27	402	2冊
5881	連歌の里ゆくはし	行橋市歴史資料館	2004/11/27	403	2冊
5882	元興寺文化財研究 No.85	元興寺文化財研究所	2004/11/27	404	
5883	文化財学報 第22集	奈良大学文学部文化財学科	2005/1/30	405	
5884	羽間コレクション	関西大学博物館	2005/1/30	406	
5885	十市石谷とその交友たち	きつき城下町資料館	2005/1/30	407	
5886	昭和館館報 平成15年度	昭和館	2005/1/30	408	
5887	福岡市埋蔵文化財センター年報 平成15年度 第23号	福岡市教育委員会	2005/1/30	409	2冊
5888	王子原第2遺跡	宮崎県都城市教育委員会	2005/1/30	410	
5889	新原・奴山古墳群Ⅱ	津屋崎町教育委員会	2005/1/30	411	
5890	奴山伏原遺跡	"	2005/1/30	412	
5891	津屋崎町内遺跡	"	2005/1/30	413	
5892	津屋崎古墳群Ⅰ	"	2005/1/30	414	
5893	在自西ノ後遺跡Ⅱ	"	2005/1/30	415	
5894	中央大学百年史	中央大学	2005/1/30	416	
5895	三光村の遺跡	三光村教育委員会	2005/1/30	417	
5896	館報(自然史部門)第37号	日田市立博物館	2005/1/30	418	
5897	総社市埋蔵文化財発掘調査報告 17	総社市教育委員会	2005/1/30	419	
5898	池開・江口遺跡	宮崎市教育委員会	2005/1/30	420	
5899	読谷村立歴史民族資料館紀要 第28号	読谷村立歴史民族資料館	2005/1/30	421	
5900	読谷村立歴史民族資料館年報 第29号	"	2005/1/30	422	
5901	本高円ノ前遺跡	財)鳥取市文化財団	2005/1/30	423	
5902	下味野古墳群Ⅱ 下味野童子山遺跡	"	2005/1/30	424	
5903	篠田古墳群	"	2005/1/30	425	
5904	鳥取市倭文所在城跡・倭文古墳群	"	2005/1/30	426	
5905	広瀬訪原遺跡	熊本県鹿央町教育委員会	2005/1/30	427	
5906	若江天神社前遺跡	筑紫野市教育委員会	2005/1/30	428	
5907	原田第1・2・40・41号墓地 中巻	"	2005/1/30	429	
5908	長崎県・壱州遺跡の研究/福岡県京橋郡におけるニ古墳に調査(佐賀県・東十郎古墳群の研究)	福岡大学人文学部考古学研究室	2005/1/30	430	
5909	博多 87	福岡市教育委員会	2005/2/5	431	
5910	梅林遺跡 第4次調査	"	2005/2/5	432	
5911	比恵 33	"	2005/2/5	433	
5912	飯倉B遺跡	"	2005/2/5	434	
5913	井尻B遺跡12	"	2005/2/5	435	
5914	井尻B遺跡13	"	2005/2/5	436	
5915	梅林遺跡 第5次調査	"	2005/2/5	437	
5916	梅林遺跡 7 第7次調査	"	2005/2/5	438	
5917	大橋E遺跡 6	"	2005/2/5	439	
5918	下月隈C遺跡Ⅳ―本文編― 一図版編―	"	2005/2/5	440	各1
5919	下山門乙女田 3	"	2005/2/5	441	
5920	次郎丸高石 1	"	2005/2/5	442	
5921	高畑遺跡	"	2005/2/5	443	
5922	那珂 35	"	2005/2/5	444	
5923	那珂 36	"	2005/2/5	445	
5924	七隈古墳群	"	2005/2/5	446	
5925	野芥 4	"	2005/2/5	447	
5926	博多 97	"	2005/2/5	448	
5927	博多 98	"	2005/2/5	449	
5928	博多 99	"	2005/2/5	450	
5929	博多 100	"	2005/2/5	451	
5930	箱崎 17	"	2005/2/5	452	
5931	箱崎 18	"	2005/2/5	453	
5932	箱崎 21	"	2005/2/5	454	
5933	橋本一丁目遺跡4	"	2005/2/5	455	
5934	羽根戸原C遺跡群Ⅳ	"	2005/2/5	456	
5935	原遺跡 11	"	2005/2/5	457	
5936	樋井川B遺跡群	"	2005/2/5	458	
5937	比恵 34	"	2005/2/5	459	

寄附番号	書名	寄贈者	受入年月日	16年度	備考
5938	比恵 35	福岡市教育委員会	2005/2/5	460	
5939	比恵 36	"	2005/2/5	461	
5940	東油山古墳群	"	2005/2/5	462	
5941	藤崎遺跡 15	"	2005/2/5	463	
5942	三宅庵寺 2	"	2005/2/5	464	
5943	唐田大谷遺跡群 5	"	2005/2/5	465	
5944	元岡・桑原遺跡群 3	"	2005/2/5	466	
5945	弥永原遺跡 5	"	2005/2/5	467	
5946	比恵遺跡群 37	"	2005/2/5	468	
5947	福岡市埋蔵文化財年報 VOL. 17	"	2005/2/5	469	
5948	大江遺跡群V	熊本市教育委員会	2005/2/27	470	
5949	熊本市埋蔵文化財発掘調査報告集—平成15年度—	"	2005/2/27	471	
5950	池辺寺跡VI	"	2005/2/27	472	
5951	扇田遺跡	"	2005/2/27	473	
5952	神水遺跡VI	"	2005/2/27	474	
5953	玉名市内遺跡調査報告書Ⅱ 平成13・14年度の調査	玉名市教育委員会	2005/2/27	475	
5954	岩崎城跡	"	2005/2/27	476	
5955	重要文化財 昭恩寺宝塔保存修理工事報告書	武蔵町	2005/2/27	477	
5956	平成9年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	延岡市教育委員会	2005/2/27	478	
5957	平成10年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	479	
5958	平成11年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	480	
5959	平成12年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	481	
5960	平成13年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	482	
5961	平成14年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	483	
5962	平成15年度市内遺跡発掘調査に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書	"	2005/2/27	484	
5963	延岡城内遺跡Ⅰ	"	2005/2/27	485	
5964	二丈町民俗文化財調査報告書第1集 深江 川祭り	二丈町教育委員会	2005/2/27	486	
5965	二丈町民俗文化財調査報告書第2集 松末 西光寺・とひやくまんべん	"	2005/2/27	487	
5966	実田3号墳	"	2005/2/27	488	
5967	森田遺跡	"	2005/2/27	489	
5968	石崎地区遺跡群 大坪遺跡Ⅲ	"	2005/2/27	490	
5969	才良木遺跡	"	2005/2/27	491	
5970	石崎 曲り田遺跡—第3次調査—(上)	"	2005/2/27	492	
5971	吉井地区遺跡群Ⅰ—末広遺跡・為次遺跡の調査—	"	2005/2/27	493	
5972	二丈中学校校内遺跡Ⅱ	"	2005/2/27	494	
5973	吉井地区遺跡群Ⅱ—中越遺跡の調査—	"	2005/2/27	495	
5974	正覚寺境内遺跡	"	2005/2/27	496	
5975	吉井地区遺跡群Ⅲ—柚木田遺跡の調査—	"	2005/2/27	497	
5976	特別展 羽子板の美とわざ	埼玉県立博物館	2005/2/27	498	
5977	和田遺跡	山口市教育委員会	2005/2/27	499	
5978	中込田遺跡Ⅱ	"	2005/2/27	500	
5979	山口市埋蔵文化財年報3—平成14(2002)年度—	"	2005/2/27	501	
5980	八代市の石造物—石造物悉皆調査報告書—	八代市教育委員会	2005/2/27	502	
5981	若宮官軍墓跡・横手官軍墓跡	"	2005/2/27	503	
5982	西片町遺跡(園田地区)	"	2005/2/27	504	
5983	古麓城跡	"	2005/2/27	505	
5984	宮地年神遺跡 キリシタン寺院跡 宮地池尻遺跡	"	2005/2/27	506	
5985	八代日記	"	2005/2/27	507	
5986	熊本県指定史跡 平山瓦窯跡	"	2005/2/27	508	
5987	熊本県指定重要文化財 木造阿弥陀三尊像修理報告書	"	2005/2/27	509	
5988	熊本県指定史跡 田川内第1号古墳—石室修理報告書—	"	2005/2/27	510	
5989	日本民俗学 241	日本民俗学会	2005/2/27	511	
5990	民具マンスリー 第37巻10号	神奈川大学日本常民文化研究所	2005/2/27	512	
5991	民具マンスリー 第37巻11号	"	2005/2/27	513	
5992	耶馬溪文庫 蔵書目録	本耶馬溪町教育委員会	2005/2/27	514	2冊
5993	河原田塔田遺跡	豊前市教育委員会	2005/3/24	515	
5994	ふぜんの民話	"	2005/3/24	516	
5995	佐伯藩政資料漢籍目録	佐伯市教育委員会	2005/3/24	517	
5996	江内谷遺跡	宮崎県都城市教育委員会	2005/3/24	518	
5997	豊前国府跡御所地区	豊津町教育委員会	2005/3/24	519	2冊
5998	亀石山遺跡 2	日田郡天瀬町教育委員会	2005/3/24	520	
5999	愛媛大学埋蔵文化財調査室年報—2001・2002年度—	愛媛大学埋蔵文化財調査室	2005/3/24	521	2冊
6000	文京遺跡Ⅲ	"	2005/3/24	522	2冊
6001	収蔵史料目録 3	大分県立先哲史料館	2005/3/24	523	

IX 国東町歴史体験学習館条例・規則

第3節 体験学習館

国東町歴史体験学習館の設置 及び管理に関する条例

(平成13年3月23日
国東町条例第6号)

(設置)

第1条 史跡安国寺集落遺跡の保存及び活用を図るとともに、町民にこれと親しむ場を提供し、もって教育、学術及び文化の発展に寄与するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条第1項及び博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第18条の規定に基づき、国東町歴史体験学習館(以下「体験学習館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 体験学習館は、国東町大字安国寺1639番地の2に置く。

(構成)

第3条 体験学習館は、体験学習施設及び弥生のムラ安国寺集落遺跡(以下「弥生のムラ」という。)をもって構成し、次に掲げる施設を置く。

- 1 体験学習施設 学習館、発掘体験舎
- 2 弥生のムラ 復元建物広場、生産広場、土舞台
その他必要な施設

(管理)

第4条 体験学習館の管理は国東町教育委員会が行う。
(事業)

第5条 体験学習館は、次に掲げる事業を行う。

- 1 史跡安国寺集落遺跡及びその周辺地域の環境を保全し、及び活用すること。
- 2 国東町及び周辺地域に関する歴史資料、考古資料、民俗資料等(以下「歴史資料等」という。)の収集、保管及び展示に関すること。
- 3 古代の人々の歴史、生活及び文化に触れる体験学習の実施に関すること。
- 4 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
- 5 歴史資料等に関する知識の普及及び啓発に関すること。
- 6 学校、図書館、公民館その他教育、学術又は文化に関係する諸施設との協力及びその活動の援助に関すること。
- 7 前各号に掲げる事業のほか、体験学習館の目的を達成するために必要な事業

(職員)

第6条 体験学習館に、館長その他必要な職員を置く。
(開館時間等)

第7条 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習施設の入館時間は午後4時30分までとする。

2 弥生のムラの利用時間は、7月1日から8月31日までの期間においては午後7時までとする。

(休館日)

第8条 体験学習館(ただし、弥生のムラを除く。)の休館日は、次の各号に定めるとおりとする。ただし、館長が必要であると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

- 1 毎週月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日等」という。)に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い祝日等でない日)
- 2 祝日等の翌日(その日が祝日等に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い月曜日及び祝日等でない日)
- 3 12月28日から翌年の1月3日まで(第1号及び前号に掲げる日を除く。)

(体験学習館協議会)

第9条 法第20条の規定により、体験学習館に国東町歴史体験学習館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、体験学習館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、体験学習館の行う事業等について館長に対して意見を述べることができる。
- 3 協議会は、委員10人以内で組織する。
- 4 委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命する。
- 5 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 協議会に委員のほか、必要に応じ顧問を置くことができる。

(使用料)

第10条 体験学習施設を利用しようとするものは、別表に定める使用料を納めなければならない。

(減免)

第11条 町長は、前条の定めにかかわらず、特に必要があると認めるときは、使用料を減額し、又は使用料の徴収を免除することができる。

(過料)

第12条 詐欺その他不正の行為により、この条例に定める使用料の徴収を免れた者に対しては、その徴収を免れた金額の五倍に相当する金額（当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。）以下の過料を科する。

(損害賠償)

第13条 利用者は、体験学習館の資料及び施設等を損傷し、又は滅失させたときは、その損害を賠償しなければならない。

(委任)

第14条 この条例に定めるもののほか、体験学習館の管理運営等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成13年4月1日から施行する。

別表（第10条関係）

体験学習施設使用料

使用料の名称	区 分	単 位	金 額	備 考		
観 覧 料	常 設 展 示	個 人	一般・大学生・高校生	1人 1回	200円	1 「一般・大学生・高校生」とは、大人、大学の学生、高等専門学校の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 「中学生・小学生」とは、中学校の生徒、小学校の児童及びこれらに準ずる者をいう。 3 「団体」とは、20人以上のものをいう。
			中学生・小学生	”	100円	
		団 体	一般・大学生・高校生	”	150円	
			中学生・小学生	”	50円	
	特 別 展 示	個 人	一般・大学生・高校生	”	その都度町長が定める額	
			中学生・小学生	”		
		団 体	一般・大学生・高校生	”		
			中学生・小学生	”		

注 体験学習に係る原材料費等の経費は、利用者負担とする。

国東町歴史体験学習館管理運営規則

(平成13年3月27日
国東町教育委員会規則第8号)

改正 平成13年6月21日教委規則第14号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、国東町歴史体験学習館の設置及び管理に関する条例（平成13年国東町条例第6号。以下「条例」という。）第10条の規定に基づき、国東町歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）の組織、運営その他必要な事項を定めるものとする。

第2章 組織

(係の設置)

第2条 体験学習館に管理係及び学芸調査係を置く。

(事務分掌)

第3条 管理係においては、次の事務をつかさどる。

- 1 公印の管守に関すること。
- 2 文書の收受、発送、編集及び保存に関すること。
- 3 職員の身分及び服務に関すること。
- 4 予算の執行等に関すること。
- 5 国東町歴史体験学習館協議会に関すること。
- 6 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
- 7 施設及び設備（史跡公園安国寺集落遺跡を含む。）の維持管理に関すること。
- 8 施設及び設備の利用に関すること。
- 9 その他学芸調査係の所掌に属さない事項に関すること。

2 学芸調査係においては、次の事務をつかさどる。

- 1 歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、整理及び保管に関すること。
- 2 体験学習の企画及び実施に関すること。
- 3 常設展示及び特別展示の企画及び実施に関すること。
- 4 史跡公園安国寺集落遺跡の保全及び活用に関すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
- 6 歴史、考古、民俗等（以下「歴史等」という。）についての講演会、講習会及び研究会の開催に関すること。
- 7 町民の歴史等に関する調査研究活動の援助に関すること。
- 8 学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史等についての協力及び活動の援助に関すること。

- 9 歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関する
こと。

(職員の数)

第4条 体験学習館の職員の職として、次の職を置く。

- 1 館長
 - 2 副館長
 - 3 係長
 - 4 学芸員
 - 5 研究員
 - 6 主査、主任又は主事
 - 7 指導員
- 2 前項第1号から第六号までに規定する職は、吏員相当職（地方自治法（昭和22年法律第67号）第172条第1項に規定する吏員に相当する職をいう。以下同じ。）とし、前項第7号に規定する職は、吏員相当職を除く職員の職とする。

(職員の職務)

第5条 館長は、上司の命を受け、体験学習館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

- 2 副館長は、館長を補佐し、体験学習館の事務を処理する。
- 3 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。
- 4 学芸員及び研究員は、上司の命を受け、体験学習の企画及び実施に関する事務並びに歴史資料の収集、保管、展示その他これと関連する専門的業務並びに歴史資料等の調査研究及び教育啓発に関する事務を処理する。
- 5 主査、主任及び主事は、上司の命を受け、事務に従事する。
- 6 指導員は、上司の命を受け、体験学習の指導に従事する。

(職員員数)

第6条 職員の数は、別に定める。

第3章 運営

(開館時間)

第7条 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習館を利用しようとするものが入館できる時間は、午後4時30分までとする。

(休館日)

第8条 体験学習館の休館日は、次の各号に定めるとおりとする。ただし、館長が必要であると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

- 1 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「祝

日等」という。）に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い祝日等でない日）

- 2 祝日等の翌日（その日が祝日等に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い月曜日及び祝日等でない日）
- 3 12月28日から翌年の1月3日まで（第1号及び第2号に掲げる日を除く。）

(利用の申込み)

第9条 体験学習館を利用しようとするものは、受付にて口頭により申込みをしなければならない。ただし、弥生のムラについてはこの限りではない。

全改（平13教委規則第14号）

(使用の申込み)

第9条の2 弥生のムラの使用許可を受けたいものは、使用日の10日前までに弥生のムラ使用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

- 2 前項に定める申請は、使用日の3箇月前からすることができる。
- 3 前項に規定する申請があった場合は、使用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。
- 4 館長は、前項の許可書を交付するに際し条件を付することができる。

追加（平13教委規則第14号）

(許可の取消し)

第9条の3 使用の許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が、次の各号のいずれかに該当する場合、館長は当該許可を取り消し、行為の中止、原状回復及び施設からの退去を命ずることができる。

- 1 偽りその他不正の手段により使用許可を受けた場合
- 2 公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められる場合
- 3 前各号に掲げるもののほか、館長が必要と認める場合

追加（平13教委規則第14号）

(使用者の遵守事項)

第9条の4 使用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 使用者は、関係職員の指示に従うこと。
- 2 使用者は、体験学習館における秩序の保持・保全に万全を期すこと。

追加（平13教委規則第14号）

(使用者の義務)

第9条の5 使用者は、各施設・展示品等を汚損し、又は損傷したときは、直ちに館長に報告し、汚損又は損傷の届出書（様式第3号）を提出しなければならない。

2 国東町教育委員会は、届出があったときは、損害の賠償を求めることができる。

追加（平13教委規則第14号）

（使用料の納期）

第10条 体験学習館を利用しようとするものは、入館の際条例第6条に規定する使用料を納入しなければならない。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、館長の指定する日までに納入することができる。

（使用料の不還付）

第11条 既に納入された使用料は、還付しない。ただし、相当の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

（行為の制限等）

第12条 体験学習館において、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第4号及び第5号に掲げる行為について、館長の承認を受けたときは、この限りではない。

1 酩酊し、又は暴力を振るう等他人に迷惑を及ぼす行為

2 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。

3 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。

4 宣伝、物品の販売、募集、その他これらに類する行為

5 体験学習館の資料を模写し、又は撮影すること。

6 その他館長が、体験学習館の管理上必要を認めて禁止する行為

2 館長は、前項の規定に違反した者に対して、退去を命ずることができる。

（歴史資料等の閲覧）

第13条 館長は、調査研究に供するため必要と認めるときは、次に掲げる場合を除き、歴史資料等を閲覧させることができる。

1 当該歴史資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。

2 当該歴史資料等が展示されているとき。

3 その他館長が不相当と認めるとき。

2 歴史資料等の閲覧を受けようとするものは、歴史資料等閲覧申請書（様式第4号）により館長に閲覧の許可の申請をし、その許可を受けなければならない。

改正（平13教委規則第14号）

（歴史資料等の館外貸出し）

第14条 歴史資料等は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校その他のもの

で、館長が適当と認めるものについては、この限りでない。

2 歴史資料等の館外貸出しを受けようとするものは、歴史資料等館外貸出し申請書（様式第5号）により館長に館外貸出しの許可の申請をしなければならない。

3 前項に規定する申請があった場合は、館長は、その適否を審査し、適当と認めるときは、歴史資料等館外貸出し許可書（様式第6号）を当該申請したものに交付し、館外貸出しを許可するものとする。

改正（平13教委規則第14号）

（歴史資料等の寄贈等）

第15条 体験学習館に歴史資料等を寄贈し、又は寄託しようとするものは、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

2 寄託を受けた歴史資料等の館外貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

第4章 体験学習館協議会

（会長及び副会長）

第16条 条例第5条に規定する国東町歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第17条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第18条 協議会の庶務は、体験学習館において処理する。

第5章 雑則

（委任）

第19条 この規則に定めるもののほか、体験学習館の運営等に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附則

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附則（平成13年6月21日教委規則第14号）

この規則は、平成13年7月1日から施行する。

様式第1号（第9条の2関係） 追加（平13教委規則第14号）
使用許可申請書

使用施設	
使用日時	年 月 日 自 時 分 至 時 分
使用目的	
参加予定人数	
責任者	住所 氏名 電話
電気施設 使用の有無	有・無

国東町歴史体験学習館管理運営規則に基づき、上記のとおり使用許可を申請いたします。なお、この申請により使用許可を受けた場合は、条例・規則及び指示事項を確実に履行します。

平成 年 月 日

申請者 住所
氏名
電話番号

国東町歴史体験学習館長 殿

様式第2号（第9条の2関係） 追加（平13教委規則第14号）
使用許可書

平成 年 月 日

申請者 殿

国東町歴史体験学習館
館長

平成 年 月 日付でありました申請について下記のとおり許可します。

記

1 使用施設
または区域

2 使用日時

平成 年 月 日 自 時 分
至 時 分

3 使用目的

4 参加予定人数

5 備考

国東町歴史体験学習館管理運営規則を遵守すること。
善良な使用者として注意義務を守り使用すること。

※ 注意事項

- 1) 高床住居の内部に入らないでください。
- 2) 一般入館者の見学を阻害しないでください。
- 3) 大溝の中には入らないでください。
- 4) 園内美化に協力（ゴミの持ち帰り等）をしてください。
- 5) その他、職員の手指示に従ってください。

様式第3号（第9条の5関係） 追加（平13教委規則第14号）
届 出 書

平成 年 月 日

国東町歴史体験学習館長 殿

届出者 住所
氏名
電話番号

私儀、下記施設を損傷させましたので、国東町歴史体験学習館管理運営規則に基づき届出をするとともに、原状に復することを誓います。

記

1 汚損・損傷・焼失施設名

様式第4号（第13条関係） 様式第4号（平13教委規則第14号）
体験館歴史資料等閲覧申請書

年 月 日

国東町歴史体験学習館長 殿

申請者 住所（所在地）
氏名（名称）
（代表者名） 印
（連絡先電話）

下記の資料を閲覧したいので、国東町歴史体験学習館管理運営規則第13条の規定により下記のとおり申請します。

記

閲覧目的			
閲覧資料名	資料番号	数 量	備 考

国東町歴史体験学習館年報 第4号

発行日 平成17年3月(2005)

発行 国東町歴史体験学習館
〒873-0504 国東町大字安国寺1639-2
TEL 0978-72-2677
FAX 0978-72-2505

メールアドレス: yayoinomura@mx61.tiki.ne.jp

ホームページ: <http://ww61.tiki.ne.jp/~yayoinomura/>

印刷 明治印刷株式会社